

国 語		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		単元でどんなことに着目して学習すればよいかが記載されており、主体的・対話的で深い学びの授業改善に資するよう配慮されている。 図書を紹介する単元が設定され、児童の視点に立って、児童の読書意欲を喚起する工夫がされている。 「インターネット」「テクノロジー」等、未来や世界を見据えた教材が掲載されており、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓けるように配慮された内容になっている。 さしこみ教材等、字が小さいところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの授業改善に資するよう配慮されている。② ○ 「本は友だち」というエッセイの後、「〇年生の本だな」を配置し、児童の読書意欲を喚起する工夫がされている。② ○ 未来や世界を見据えた「インターネット」「テクノロジー」「世界」等に関する教材が掲載され、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力の向上に配慮された内容になっている。②
	2 内容の取扱い	○ 「生かそう」というコーナーを単元末に設け、この単元で付けた力を他教科や日常生活で試すことを促しており、多様な活動場面や学習活動の組み合わせを考えさせる工夫がされている。②・⑦ ○ 児童の感動を呼ぶ文学教材や、興味・関心をひく「環境」「テクノロジー」「インターネット」「国際理解」といった現代のテーマにも即した説明文教材が取り上げられており、工夫がされている。②・③
	3 外的要素	○ 表紙の絵がすっきりとしていてシンプルかつ美しい。また、従来の教科書とは違い、上下巻の区別が分かりやすくなっている。① ○ さし絵や写真等が鮮明で色づかいが配慮されており、大きさや位置等も適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 各学年の目標や内容に沿った配列になっており、6年生「防災ポスターを作ろう」のように教科横断的な指導にも配慮されている。① ○ 「読む」「書く」「話す・聞く」の各単元のはじめの1ページに、これまでに学習した内容や、この単元でどんなことに着目して学習すればよいかが記載されており、「ついた力」や「つけたい力」が明確に分かる。②
	5 資料・その他	○ 資料は写真や図が豊富で、学習内容に応じて正確かつ適切に用意されている。特に、3年生では、言葉のきまりの修飾語を「くわしく表す言葉」としてわかりやすく説明している。① ○ 児童の視点に立って興味や意欲を引き出すものになっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ スタートカリキュラムの視点で見ると、入学当初の絵がわかりにくい。④
	2 内容の取扱い	○ 表現等が画一的な教材がある。④
	3 外的要素	○ 高学年の教科書が分冊ではないので分厚くて重く、取り扱いがしづらい。上下巻に分けているほうが望ましい。① ○ さしこみ教材等、字が小さいところがある。②
	4 構成・配列	○ 1年生の発達段階に合っていない教材がある。①
	5 資料・その他	○ 説明文等の題材資料の中に、児童にとって身近に感じられないものがある。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

国 語		学図（学校図書株式会社）
総 評		読書に誘うページが設定されており、児童の読書意欲を喚起する工夫がされている。 道徳的な内容の教材文があり、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するような配慮をしている。 児童の発達段階や教材の重なりから、学習上困難を生じることが予測される教材がある。 学習の内容や過程等を振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるような工夫が少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 読みたい本・調べ学習で活用する本の探し方の説明の後に読書に誘うページがあり、児童の読書意欲を喚起する工夫がされている。② ○ 道徳的な内容の教材文があり、そのことは、本市の「道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するような配慮をしている」という部分に適している。⑤
	2 内容の取扱い	○ 「広告を読み比べよう」の単元では、キャリア教育の視点も取り入れながら、情報の適切・的確な活用について学べるよう工夫されている。③ ○ 単元末に関連図書を載せたり、「読書を広げよう」で発達段階に応じた本を多数紹介したりすることで、読書に親しむ態度や読書習慣が形成されるように工夫している。⑥
	3 外的要素	○ 装丁がシンプルで児童に親しみやすい。① ○ 写真が大きくて見やすい。③
	4 構成・配列	○ 都道府県名の漢字については、短歌と関連付ける等、興味関心を高める工夫がされている。①
	5 資料・その他	○ 資料は、学習内容に応じて正確・適切である。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 日常生活に必要な国語の特質を理解するためには、単元学習の後の取扱いに工夫が少ない。②
	2 内容の取扱い	○ 3年生で俳句を口語訳や説明を記載せず取り上げているが、児童の発達段階から、理解が困難である。④
	3 外的要素	○ 上下巻とも表紙が同じ色調なので区別が付きにくい。① ○ 文字の大きさや行間にやや工夫が欲しい教材文もある。② ○ 教材文の注釈の色づかいの薄さや薄紫の文字が見にくい可能性がある。③
	4 構成・配列	○ 学習の内容や過程等を振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるような工夫が少ない。②
	5 資料・その他	○ 文学教材「スイミー」が2年上にあるため、現行の東書1年下で既に学習した次年度新2年生の児童を指導する際に困難である。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

国 語		教出（教育出版株式会社）
総 評		学習意欲を引き出すよう工夫され、主体的・対話的で深い学びの表現に向けた授業の改善に配慮されている。 単元終わりには、単元に適した言語活動が示されており、言語活動を通して国語で正確に理解し適切に表現することができるように配慮されている。 中学年での古典落語の取扱いは、児童になじみが薄く、理解するのに困難が予想される。 巻頭で学ぶことを図式化しているが、児童にはわかりにくい可能性がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「考えよう」では、友だちと話し合うことが設定されており、主体的・対話的で深い学びの表現に向けた授業の改善に配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 単元終わりには、単元に適した言語活動が示されていて、言語活動を通して国語で正確に理解し適切に表現することができるように配慮されている。① ○ 児童の感動を呼ぶ文学教材や、興味・関心をひく現代のテーマに即した説明文教材が取り上げられており、工夫がされている。③ ○ 中学年の日本の伝統的文化に触れることができる単元「短歌の世界」では、万葉集から現代短歌まで、児童の視覚的なイメージが湧き上がるよう工夫された配列になっている。④
	3 外的要素	○ 上下巻で表紙の絵の色調を変えているので区別しやすい。① ○ 図や写真が多く、なおかつ鮮明である。大きさや位置等が適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 各学年の発達に沿った配列になっている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に「付録」とされている資料は、児童が興味をもち、学習意欲を引き出すような内容になっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 単元の見通しやどんな力を付けるのかは分かりやすく書いてあるが、当該学年までの既習事項が書かれていないため、付けた力をどう活用して学ぶのかを振り返れない等、系統的な力のつながりが分かりにくい。②
	2 内容の取扱い	○ 中学年で古典落語を取り上げているが、児童にはなじみが薄く、理解するのに困難である。④
	3 外的要素	○ 高学年の発達段階から考えると、字が少し大きい。②
	4 構成・配列	○ 低学年の発達段階では理解が難しい教材が配置されている。①
	5 資料・その他	○ 巻頭で学ぶことを図式化しているが、児童には分かりにくい可能性がある。②

国 語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		児童が興味をもち、学習意欲を引き出すよう工夫され、主体的・対話的で深い学びの授業改善に配慮されている。 児童の発達段階や特性を考慮し、言語活動が広がるよう工夫されているため、論理的思考力・判断力、豊かな表現力の育成に生かすことができる。 単元の始めに単元で付ける力が記載され、単元終わりにも単元で習ったことを振り返る項目が記載されており、国語の能力の向上を図る態度を養うことができる。 調べ学習を進める際に、学習意欲の継続のためには調べ方の具体例が少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの授業改善に配慮されている。③ ○ 単元の教材に合った言語活動の広がりがあり、児童の発達段階や特性を考慮した内容になっている。そのため、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成することができる。④
	2 内容の取扱い	○ 児童の感動を呼ぶ文学教材や、興味・関心をひく現代のテーマにも即した説明文教材が取り上げられ、工夫がされている。③④ ○ 単元の始めに「見通しをもとう」というコーナーがあり、その単元で付ける力が記載されていて分かりやすい。また、単元終わりにも「ふりかえろう」というコーナーで、単元で習ったことを振り返る項目が記載されており、国語の能力の向上を図る態度を養うことができる。④
	3 外的要素	○ 表紙の絵が美しい。① ○ さし絵や写真等が鮮明で色づかいが配慮されており、大きさや位置等が適切に配置されている。③ ○ 歳時記の挿絵も工夫されており、教材文の理解を深める一助となっている。③
	4 構成・配列	○ 特に説明文教材で、グラフや図表の読み取り等に工夫した配慮がみられる。① ○ 各学年の目標や内容を踏まえ教科横断的な視点を単元始めのページに記載してある等、効果的な指導が行われるように工夫されている。①
	5 資料・その他	○ グラフや表等の資料が豊富で、非連続型テキストの読み取りを学習していく際に効果的である。①・② ○ 「国語の学びを見わたそう」が具体的な絵を伴って最初に挿入されているように、児童が一時間の学習展開をつかみやすいよう工夫されている。①・② ○ 資料が豊富で、今まで習ったことを思い出したり、教材文に関連した資料の文章を載せたりする等、児童が興味をもち、学習意欲を引き出すように、児童の視点に立って工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 1年入学当初の文字が小さく、スタートカリキュラムの意識が薄い。②
	2 内容の取扱い	○ 「過ごしやすい町」をテーマに調べ学習を進めるところで、学習意欲の継続のためには調べ方の具体例が少ない。④
	3 外的要素	○ 高学年の教科書が分冊でないため、厚くて重く取り扱いづらい可能性がある。① ○ 1年生から4年生は表紙の絵や色調が似ており、上下巻の区別がつきにくい。① ○ 字が小さく、文章量が多い。②
	4 構成・配列	○ 3年生の言葉のきまりで「修飾語」という言葉が使われているが、中学年の発達段階として理解が困難である。①
	5 資料・その他	○ 文学教材「スイミー」が2年上にあるため、現行の東書1年下で既に学習した次年度新2年生の児童を指導する際、困難である。②

書 写		東書（東京書籍株式会社）
総 評		一人一人が学ぶことに興味・関心を持ち、見通しを持って取り組むことができるよう配慮されている。 読み手に分かりやすくどのように書くかという相手意識を持ちやすくしている。 発達の段階や特性に即し、鉛筆の持ち方や点描の書き方、筆順等、その段階における指導すべき内容について、教育の可能性を最大限に生かすことができるよう工夫がされている。 書く速さの単元の指導については配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 課題と成果の見える化がなされている。何ができるようになるかを意識した指導ができる。① ○ それぞれの時期の発達の特性に即し、その段階における教育の可能性を最大限に生かすことができるよう工夫されている。② ○ 一人ひとりが学ぶことに興味・関心を持ち、見通しを持って取り組むことができる。④ ○ 読み手に分かりやすくどのように書くか、相手意識を持たせる配慮がある。③
	2 内容の取扱い	○ 鉛筆の持ち方や左手の紙を押さえる位置がわかりやすく書かれている。1、2年生の水書用筆の書き方が詳しく書かれている。① ○ 点画の書き方が大きな字でわかりやすく示されている。筆順に焦点を当てた内容が多く盛り込まれていて、丁寧な指導ができる。② ○ 中学年では、手書き文字と活字についての説明があり、生活に役立つ内容が盛り込まれている。③ ○ 児童が整った字を書くための原理を理解し、話し合う場面を想定した単元設定がなされている。⑤ ○ 毛筆の指導において「とん、すう、びたっ」「とん、すう、びたっ、すう」等の筆の動きを書き、児童が声に出しながら、書き進めることができる。⑥
	3 外的要素	○ 製本が丁寧で、表紙（表裏）も丈夫な材質である。表紙は児童に親しみやすい絵が描かれている。① ○ 低学年では、文字の大きさに工夫がなされており、これまでにない大きな字が使われている。② ○ ページ割りが見開き2ページで構成されており、見やすい③。 ○ 挿絵や写真が鮮やかで、大きすぎず、全体のバランスが取れている。④
	4 構成・配列	○ 各学年の目標や内容が視覚的に見えるように示され、学習過程も児童に見えるように示されている。① ○ 低学年に水書用筆を用いた指導を入れたことにより、毛筆の指導がスムーズになり、また、低学年の指導に多様性が生まれた。②
	5 資料・その他	○ 文字の文化について「文字のいずみ」という単元を設定し、写真を使ってわかりやすく書かれていて、興味・関心が高まるように工夫されている。① ○ 水書用紙を教科書につけたことで、活用しやすくしている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 文字や文を正しく整えて書く力を、他の学習や生活の中で生かしていくためにも、相手意識や目的意識を持たせる大切さをもっと強調した方が良い。①
	2 内容の取扱い	○ 書写用語をまとめたページがあれば、もっと分かりやすい。⑦ ○ 3年生の指導に、いろいろな線を書く指導があるが、あり方について今後検証する必要がある。③
	3 外的要素	○ 「保護者の皆さまへ」が裏表紙にかかれているが、重要な内容なので、もう少し字を大きくして、保護者へアピールした方が良い。④
	4 構成・配列	○ 書く速さの単元の指導については配慮を要する。②
	5 資料・その他	○ 水書用紙が教科書から取り外して使えないと、教科書を見ながら児童が書くことができない。②

書 写		学図（学校図書株式会社）
総 評		単元の課題について、キャラクターが問いを出し合うような形式で掲載されており、児童の主体的・対話的な深い学びをうながす工夫がみられる。 学習に関しての自己評価や、日常にどのように生かすことができるのかといった思考を促す工夫がみられる。 1年生においても6年生と同じ50ページと、ページ数が多く、やや内容の詰め込み過ぎがみられる。 学習の振り返りを教科書に記載するよう構成・配列をしているため、教科書に児童が書き込む点が多く負担になる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 裏表紙に保護者に向けて、「単元での学習が児童にとってどのような力が身につくのか」という項目が掲載されており、子どもが安心して学びに向かうことができる環境を学校園・家庭で見出していこうという意識がみられる。① ○ 単元の課題について、キャラクターが問いを出し合うような形式で掲載されており、児童の主体的・対話的な深い学びをうながす工夫がみられる。③ ○ 学習のまとめに「ふりかえり」の時間が設定されており、学習に関しての自己評価や、日常にどのように生かせるかといった思考を促す工夫がみられる。③
	2 内容の取扱い	○ 鉛筆の持ち方が「持った後の様子の確認」だけではなく、「持つにいたる過程」が写真付きで示されており、指導が行いやすい工夫がされている。① ○ 穂先の動きと点画のつながりを「書き方のカギ」として強調したうえで、白抜きで掲載されており、児童にとって感覚的にもとらえやすいものになっている。⑤ ○ 「トン・スーッ・ピタ！」と始筆・送筆・終筆の筆使いと、その速さを音で表すことにより、児童にとって筆使いを感覚的につかませる工夫がみられる。⑥ ○ 「目的にあった筆記具を使おう」と、8種類の筆記具を例として出しながらも、答えは書かず、児童に考えさせる工夫がみられる。⑦
	3 外的要素	○ 中・高学年の毛筆の手本では半紙と同じサイズの手本が見開きで示されており、児童にとって実際に書く文字と同じ感覚で手本を見ることができる。② ○ 目に優しい、淡い色を主とした配色がなされており、またその色分けも「試す」「考える」「いかす」「見方・考え方」「振り返り」の5色に内容によってなされている。③ ○ QRコードが教科書に記載されており、「すみのすり方」などが動画で確認することができる。④
	4 構成・配列	○ 書写で身につけた資質・能力を他の学習にいかす場面が、調べ学習したことを「新聞・模造紙にまとめてみよう」と設定されており教科横断的な視点がみられる。①
	5 資料・その他	○ 1年生の練習内容に「いかのおすし」がみられるなど、その学年に沿った日常生活との関連を意識した、学習意欲を引き出す工夫がみられる。② ○ 最近のJ-popの歌詞を視写する学習を取り入れるなど、児童の興味関心を引き出す教材づくりへの配慮がみられる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学年の最後のまとめのページに「年間を通しての自身の学習を自己評価する場面」が設定されておらず、書写の学習を通して自身が何の力を、どのようにして身につけたのかということが児童にとって感じにくい。④
	2 内容の取扱い	○ 高学年になるにしたがって、過去に学習した「書写に関する語句」が多くなり、配慮を要する児童にとっては自学が難しい。巻末などに語句をまとめたり、学習した学年を記述したりするなどの配慮が必要である。
	3 外的要素	○ 1年生においても6年生と同じ50ページと、ページ数が多く、やや内容の詰め込み過ぎがみられる。①
	4 構成・配列	○ 学習の振り返りを教科書に記載するよう構成・配列をしているため、教科書に児童が書き込む点が多い。1時間の学習の中で児童にとって負担になる。②
	5 資料・その他	○ 児童の作品例が多く、児童にとってモデルとしながら学習を進めることができるが、その例に使われている児童の文字が小さく、読みにくい。①

書 写		教出（教育出版株式会社）
総 評		学習の流れが、考える・学ぶ・生かすとなっており、主体的・対話的な学びが実現できるような工夫がされている。 児童の発達の段階や特性を踏まえ、学んだことを積み重ねていけるような編集構成になっている。 書く速さについては指導者が補足して指導を行う等配慮を要する。 1時間の学習の流れについて、取扱うページ数が様々で、1時間の学習内容がわかりにくく配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学習の流れが、考える・学ぶ・生かすとなっており、主体的・対話的で深い学びが実現できるような工夫がされている。③ ○ 児童の発達の段階や特性を踏まえ、学んだことを積み重ねていけるような編集構成になっている。④
	2 内容の取扱い	○ 鉛筆の持ち方について、はしの持ち方と比較しながら、正しい持ち方を学べるように工夫されている。① ○ 各単元で「考えよう」「ここが大切」「生かそう」の流れで、学習を進めることで、点画の書き方や文字の形、文字の組み立て方を考えながら、正しく学べる配慮がされている。② ○ 日常生活のどの場面でどの筆記具を使うと、文字が読みやすいのかが「ノートを書く場合」を例に扱っている。このことで、学んだことを次に生かせるような工夫が行われている。⑦ ○ これまで学んだ知識・技能面を振り返り、次の学習へ繋げられるよう、教科書に直接書くことができる欄を設けている。例えば、4年生の10ページに「始筆」「送筆」「終筆」の振り返りができる欄がある。⑤ ○ 文字の大きさや配列を意識して書けるよう、半紙に書いた時の文字のバランスが4文字のバランスがわかるようになっている。
	3 外的要素	○ 文字の大きさ・フォント・行間などは、児童が見やすいように大きく使われており適切である。② ○ 文字の色づかいは、大切なことが緑色を中心に扱うことで、どこを中心に見ればよいかที่わかりやすくなっている。④
	4 構成・配列	○ どの学年も1ページ目に、私生活や他教科で扱われている書写と関連した資料が掲載されている。このことで、教科横断的な視点を持って、学習が進められる。① ○ 学んだことをすぐに生かせるように、硬筆の活用場面が掲載されている。例えば、2年生では「絵本の感想」、4年生では「理科ノートの書き方」について触れている。①
	5 資料・その他	○ 1年生の資料として、付属されている水書用紙が大きく扱いやすいものとなっている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安全な社会を実現するための配慮として、防災・減災に関するポスターや、家庭と連携できる手立てなどがあれば、さらに良い。
	2 内容の取扱い	○ 書く速さについての指導がもっとできるように、学年に応じた資料があるとさらに良い。
	3 外的要素	○ ページが見開きになっておらず、1時間の学習内容がわかりにくい。 ○ 文字数が多く、伝えたいことが多くなっている印象がある。なので、もう少し厳選するとさらに良い。
	4 構成・配列	○ 振り返りが言葉で記述できるような工夫がされていれば、さらに良い。
	5 資料・その他	○ 1ページ目で掲載されている私生活と繋げる資料と、各学年で書写を学んで活用ができる場面とを繋げられたら、さらに良い。

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

書 写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		文字の形や大きさ、配列を比較させることで、視覚的に学習しやすいようになっている。 QR コードを掲載することにより、教室内での視覚的な指導を補助し、主体的な学びを広げることができる。 書く速さについて、イラストを用いて具体例を取り入れることで、比較しながら考えることができるなど、見開きページでわかりやすくまとめられている。 毛筆では高学年になるにつれて手本となる字が少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ QR コードを掲載することにより、教室内での視覚的な指導を補助し、主体的な学びを広げることができる。
	2 内容の取扱い	○ 文字の形や大きさ、配列を比較させることで、視覚的に学習しやすいようになっている。⑥ ○ 「始筆」「送筆」「終筆」など大切なところ、注意するところに各学年で統一したキャラクターを用いることで、正しく学ぶ工夫がされている。②③⑤ ○ 書く速さについて、見開きページでわかりやすくまとめられている。例えば、5年生のP.10 P.11では、イラストを用いて具体例を取り入れることで、比較しながら考えることができる。⑦ ○ 毛筆を学ぶ学習の流れが、右ページが本時の考えるべき課題、左ページが手本の字というように、1時間でどんなことに気をつけて、字を書いていくのかが明確になっている。⑤
	3 外的要素	○ 文字の大きさが大きく、大切なことがはっきりとしており、わかりやすい。② ○ イラストでの説明が多くなっており、言葉で理解することが苦手な児童にとっても理解しやすいものとなっている。④
	4 構成・配列	○ 私生活で生きる書写の学習の流れになっている。例えば、2年生では連絡帳の見やすい書き方の資料を取り入れ、学んだことをすぐに活用できるようになっている。① ○ 1時間の学習で、「たいせつ」「ふりかえり」のコーナーがあり、学んだこと、まだ十分理解できていないことを自分自身で見直せるようになっている。②
	5 資料・その他	○ 2年生の書写では、1年生の頃から登場していたキャラクターを自分の字で確認できるようチェックシールがつけられており、学習意欲を引き出し、正しい字が書けるような工夫がされている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安全な社会を実現するための配慮として、防災・減災に関するポスターや、家庭と連携できる手立てが充分でない。 ○ 道德教育との関連が比較的薄い。
	2 内容の取扱い	○ 6年生の内容が、書写を日々の学習で活用できるような資料に重点が置かれすぎて、毛筆の内容が比較的薄い。
	3 外的要素	○ 実生活で活用できる書写として、身の回りの字を写真などで表したものが少ない。
	4 構成・配列	○ 毛筆の内容が、各学年によってばらつきがある。高学年になるにつれて手本となる字が少ない。
	5 資料・その他	○ 書写と他教科の関連として、たくさんの言語活動例が掲載されているが、高学年になるほど資料の内容が多く、焦点を当てにくい。

書 写		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		書写学習の進め方が示され、学習したことについて自己・相互評価して振り返ること、児童の主体的・対話的で深い学びとなるよう工夫されている。 俳句や、著名な作家の詩などが例として多く掲載されており、児童の豊かな心をはぐくむ教育の充実に配慮した編集がなされている。 筆順が数字にて記述されているが、画数が多い字は、どの数字がどの場所に対応しているのかがややわかりにくい。 児童が耳にしたことのあるような最近の歌の歌詞や、国語の教科書に載っているような俳句・短歌などが少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 書写学習の進め方が教科書のはじめに示されており、最後には自己の学習を自己・相互評価して振り返ることを推奨している。それにより単元での学習が主体的・対話的で深い学びになるよう工夫されている。③ ○ 日本に古くから伝わる俳句や、著名な作家の詩などが例として多く掲載されており、児童の豊かな心をはぐくむ教育の充実に配慮した編集がなされている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 1・2年生の「姿勢」に関わる指導ページについて、「かくいちとてのおきかた」の手元の拡大写真があり、全体像だけではなく細部まで具体的に示されている。① ○ 筆記具の持ち方として、筆・鉛筆だけではなく、フェルトペンの持ち方まで明記されている。① ○ 毛筆での筆圧の変化を筆の大きさの挿絵であらわしており、児童にとって視覚的にその変化をとらえやすい配慮がなされている。⑤ ○ 淡いオレンジ色で毛筆の軌跡を記述していることで、穂先の動きや、筆圧が児童にとって視覚的にとらえやすい記載がされている。⑤ ○ 6年生では「目的にあった筆記具を使おう」で、10種類の筆記具を例として出し、「何を書くのか・何のために書くのか」といった目的に合わせて、色や形を選ぶといった児童が実際に選ぶ時の観点も示されている。⑦
	3 外的要素	○ 低学年では手本となる文字が大きく1ページに書かれており、視覚的にもとらえやすい工夫がなされている。② ○ 1年生から共通のキャラクターが挿絵として用いられており、親しみをもって学習に取り組みやすい。④
	4 構成・配列	○ 各学年の目標が教科書のはじめに記述されており、子どもたちが目標をもって書写の学習に取り組むことができるよう工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 6年生では漢字の成り立ちや、その歴史的背景、世界の文字についてのコラムページがあり、他の教科とのつながりを意識した構成・配列がみられる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 保護者に向けての教科書・資料の使い方のページがなく、書写の学習についての家庭に向けての配慮が不足している。①
	2 内容の取扱い	○ 筆順が数字にて記述されているが、画数が多い字は、どの数字がどの場所に対応しているのかがややわかりにくい。②
	3 外的要素	○ 水書きシートが教科書についてはいたが、取り外せるものではなく、水に濡れたまま教科書を閉じてしまうと、教科書がすぐに傷んでしまうのではないかという懸念がある。①
	4 構成・配列	○ 児童が耳にしたことのあるような最近の歌の歌詞や、国語の教科書に載っているような俳句・短歌などが少ない。①
	5 資料・その他	○ ホームページにての動画資料があることの記載はあるが、教科書の初めにその記載があるだけでわかりづらい。どんな資料がホームページにあるのかといった項目があれば児童にとってもより使いやすい。①

社 会		東書（東京書籍株式会社）
総 評		学習の進め方について、学習問題のつくり方など具体的な方策が示され、主体的・対話的に学ぶことができるように工夫されている。 「いかす」学習では今までに学習したことをもとに自分の考えを記述し、生活に生かすことができるような例を提示している。 「学び方コーナー」を見る・聞く・ふれる 読み取る 表す・伝えるなどに分けて工夫して配列している。 学習をまとめ、ひろげる学習はあるが、学習全体を振り返る学習がやや少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学習の進め方について、1年間の学習内容、前学年の学習内容などを最初に提示し、学習問題のつくり方など具体的な方策が示され、主体的・対話的に学ぶことができるように工夫されている ③ ○ 「いかす」学習では今までに学習したことをもとに自分の考えを記述し、生活に生かすことができるような例を提示している。③
	2 内容の取扱い	○ 「学び方コーナー」を見る・聞く・ふれる 読み取る 表す・伝えるなどに分けて工夫して配列している。⑥ ○ 重要語句については、同ページの本文外に「ことば」として取り上げ、その語句について補説している。③ ○ 問題解決的に学習活動を分かりやすく進めることを重視し、配列している。④
	3 外的要素	○ 製本はしっかりしている。また5、6年を上下巻に分け、子どもの持ち運びの負担を軽減している。① ○ アニメのキャラクターを使用し、子どもに親しみやすくしている。① ○ 写真やイラストが鮮明である。③ ○ インタビューや具体的な人を登場させ、子どもが身近に感じる工夫をしている。④
	4 構成・配列	○ 1年間の学習内容、前学年の学習内容などを最初に提示し、見通しをもって学習できるように工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 見開きの地図資料など比較して確認できるように工夫している。① ○ 2つのグラフを並べるなど、比較したり、相違に気付いたりしやすいよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 中学年の学習では身近な近畿地方の地域教材の記述がやや少ない。③
	2 内容の取扱い	○ 「やってみよう」のコーナーは掲載の規則性がわかりにくい。内容が「調べること」と重複していることがある。⑥
	3 外的要素	○ 資料の提示がページによって位置が違いため、子どもにとっては探す必要がある。③
	4 構成・配列	○ 学習をまとめ、ひろげる学習はあるが、学習全体を振り返る学習がやや少ない。①
	5 資料・その他	○ 「まとめる」「いかす」では、教科書に直接書き込める欄が多く、使いやすい点もあるが、ノート指導等の妨げになる場合も考えられる①

社 会		教出（教育出版株式会社）
総 評		問いをどのように解決していくのか、学習計画が示されているので、問題解決的な学習の学び方が身に付くように配慮されている。 思考力・判断力・表現力等を育成するために、「まとめる」学習では学習問題について考え、表現しなければならないことを例文で示し、書くことへの抵抗を少なくしている。 「まとめる」学習では、みんなで作った学習問題を振り返っているが、板書例として掲載されている部分と掲載されていない部分がある。 「まなびリンク」が示されているが、どのような内容の詳しい情報なのか、わかりにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 問いをどのように解決していくのか、学習計画が示されているので、問題解決的な学習の学び方が身に付くように配慮されている。③ ○ 思考力・判断力・表現力等を育成するために、「まとめる」学習では学習問題について考え、表現しなければならないことを例文で示し、書くことへの抵抗を少なくしている。④
	2 内容の取扱い	○ 前の学年の学習の振り返りや社会科の見方や考え方を示し、子どもの見方・考え方を働かせて学習が深い学びへと深化するように工夫している。① ○ 地域や身近な人たちの考えや思いの記述を多く掲載することで子どもが自分たちの生活や身近な社会的事象に目をむけることができるようにしている。④ ○ 学習問題の解決方法を資料の見方や調べ方など具体的に示し、子どもの問題解決的な力の育成を重視している。⑤
	3 外的要素	○ 児童に読みやすいフォントとなっている。② ○ 写真や資料、人の話等の色使いに統一感があり、見やすくなっている。③
	4 構成・配列	○ 前学年の学習や発達段階に応じた、見方や考え方の例を示す工夫がみられる。また、他教科とのつながりを示すなど、横断的な学習の視点が示されている。①
	5 資料・その他	○ 児童が興味関心もつことができるように、関係者のインタビューやコラム等を多く掲載している。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 見開き1ページのはじめに「この時間の問い」として学習問題が設定されているため、授業構成が固定化され、個々の子どもが自らの問いをもつことを妨げる場合があり、主体的・対話的で深い学びの実現について配慮を要する。③
	2 内容の取扱い	○ 「まとめる」学習では、みんなで作った学習問題を振り返っているが、板書例として掲載されている部分と掲載されていない部分がある。④
	3 外的要素	○ 見開きに多くの資料を掲載しているために、小さくなったり、見にくくなったりしている資料や地図も目立つ。③④
	4 構成・配列	○ 「まなびリンク」が示されているが、どのような内容の詳しい情報なのか、わかりにくい。①
	5 資料・その他	○ 中学年では子どもの社会見学の様子写真の写真を多く使っているが、吹き出しのある写真とそうでないものがある。②

社 会		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		単元のはじめには子どもが興味・関心をもつことができるような資料や写真を掲載し、1年間の学習内容、前学年の学習内容などを最初に提示し、子どもが主体的に学べるように工夫している。 「学びを生かそう」コーナーをおき、学習したことと自分の生活を関連付けたり、見方・調べ方のコーナーを設け、子どもたちが何をどのように調べ、その結果、どのように考えるのか、表現するのか等を示すことで、子どもの問題解決的な学習に支援する工夫をしている。 資料や各コーナーの記述がやや小さく見にくいものもある。 単元の終末に学習を振り返ったり、内容を広めたりする手立てにややかたよりがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 単元のはじめには子どもが興味・関心をもつことができるような資料や写真を掲載し、子どもが主体的に学べるように工夫している。③ ○ 「学びを生かそう」コーナーをおき、学習したことと自分の生活を関連付けることができるように工夫している。①④
	2 内容の取扱い	○ 見方・調べ方のコーナーを設け、子どもたちが何をどのように調べ、その結果、どのように考えるのか、表現するのか等を示すことで、子どもの問題解決的な学習に支援をする工夫をしている。① ○ 単元の終末には「わたしたちの学びを生かそう」というコーナーを設け、よりよい社会の在り方等を考える態度を養うことを支援する工夫がみられる。④⑦ ○ 見方・考え方のコーナーでは、「空間」「時間」「相互関係」を働かせて学習できるように工夫している。① ○ 学習が途切れないように、子どもの「問い」が連続してつながっていくような、内容、構成にしている。⑥
	3 外的要素	○ 学年に応じて、資料やグラフ等の工夫がみられる。③ ○ 挿絵や写真の大きさ、文字の大きさは適切である。②③
	4 構成・配列	○ 写真や資料の配置は子どもが調べやすくするための工夫をしている。①。 ○ 資料や写真、挿絵は「空間」「時間」「相互関係」に気づきやすいものを選択している。②
	5 資料・その他	○ 最近の社会的な事象を多く掲載している。また、古い写真なども適度に配置し、時代の変化に気づきやすいように工夫している。①②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ AIの発達など、現代的諸課題の取り上げがやや少ない。①②
	2 内容の取扱い	○ 主体的に調べる、考えるべき事柄が教材の中身や方法にすでに示されているために、個の柔軟な考えや発想が逆に妨げられる可能性がある。③
	3 外的要素	○ 高学年は上下巻がないため、やや重くなっている。① ○ 資料や各コーナーの記述がやや小さく見にくいものもある。③
	4 構成・配列	○ 単元の終末に学習を振り返ったり、内容を広めたりする手立てにややかたよりがある。①
	5 資料・その他	○ 資料は多く掲載されているが、子どもの問いを生み出す中心資料が分かりにくい。①

地 図		東書（東京書籍株式会社）
総 評		キャラクターが地域の特色や、気づいてほしい点について語りかけており、吹き出しや、セリフをヒントに様々な思考を育めるよう配慮されている。 3年生から6年生までの学習内容ごとに、地図の基本的情報に差をつけ調べる内容を明確にしている。 防災に関する取組や内容に気づかせる記述について指導に工夫を要する。 各ページの表題の位置に工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ キャラクターが地域の特色や、気づいてほしい点について語りかけており、そこをヒントに児童の気づきや想像が話し合えるなど、様々な思考を育めるよう配慮されている。③④ ○ 話し合い活動や創造性を育てるヒントが各ページにある。③
	2 内容の取扱い	○ 3年生から6年生までの学習内容ごとに、地図の基本的情報に差をつけ調べる内容を明確にしている。鳥瞰図を見開きで大きく取り扱い、そこから地図への表現の説明が具体的に記されており、初めて地図帳を手にする3年生にとってわかりやすく親しみやすい内容となっている。①②⑦ ○ 吹き出しや、キャラクターのセリフが調べる内容のヒントになっている。①⑥ ○ 世界各地域の特徴が地図と一緒に掲載され、子どもが異文化に興味関心をもつことができるように工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 挿し絵や写真が大きく扱われておりわかりやすい。③ ○ 文字の大きさや字体などが工夫されており、見やすくなっている。①
	4 構成・配列	○ 日本の自然・産業・歴史など5・6年生で扱う内容が順に取り扱われており、それぞれの学習時に活用しやすい。① ○ インデックスが色分けされており、児童がページ内容を見つけやすいように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 歴史的建造物や名所、世界の文化など、多くの写真が掲載されていることにより、3～6年生の学習の導入や興味関心を高める教材として幅広く取り扱うことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 大阪市・大阪府の情報量について、3・4年生での指導に配慮を要する。② ○ 導入に使える記述は多いが対話的で深い学びにつながる授業改善に工夫を要する。③
	2 内容の取扱い	○ 防災に関する取組や内容に気づかせる記述について指導に工夫を要する。⑦
	3 外的要素	○ 表紙の艶紙は美しいが、4年間の使用では表面摩擦による汚れや擦り切れに配慮を要する。①
	4 構成・配列	○ デジタル教材のQRコードの掲載場所に工夫を要する。② ○ 各ページの表題の位置に工夫を要する。①
	5 資料・その他	○ 折込のページが4ページあり、地図や資料が大きくなり見やすくなるが、破損について配慮を要する。①

地 図		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		各ページに「地図マスターへの道」があり、自ら学ぶこと、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて工夫されている。 京阪神のページがあり、大阪市の地域学習に絵地図から移行できる。 自然災害や防災に関わるページが詳しく扱われており、4年生の学習において充実した取組ができるよう配慮されている。 日本と世界の歴史的な結びつきがわかる地図に工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各ページに「地図マスターへの道」があり、自ら学ぶこと、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて工夫されている。③④ ○ 京阪神のページがあり、大阪市の地域学習に絵地図から移行できる。③
	2 内容の取扱い	○ 地球儀の使い方を通して地図と地球儀の良さが比較しやすいように工夫されている。①⑤ ○ 地図帳の使い方や約束ごとが詳しく、実際の距離の求め方などトライのコーナーがイラスト入りでわかりやすく工夫されている。①⑦ ○ 世界の国々の子どもたちの様子が写真入りで掲載されており、日本との比較がしやすく工夫されている。②⑤ ○ 47都道府県名を覚えるためのヒントが形や文字で表されており、イラスト入りで子どもの興味関心が高まるよう工夫されている。③⑦ ○ 自然災害や防災に関わるページが詳しく扱われており、4年生の学習において充実した取組ができるよう配慮されている。⑥⑦
	3 外的要素	○ 各学年の学習内容に配慮した絵図や文字の大きさなど配慮されている。「広く見わたす地図」では、絵地図のように多くの絵が使われ、字が少なく見やすく、発達段階に応じて使い分けができるように工夫されている。②③ ○ 表紙の繊維質の紙が汚れにくく持ちやすく丈夫である。④
	4 構成・配列	○ 索引では、種別に色分けされており工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 世界地図のページには主な国の写真や基本データがあり、地図や統計資料を読み取るための導入として適切である。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 導入に使える記述は多いが対話的で深い学びにつながる授業改善に工夫を要する。③
	2 内容の取扱い	○ 日本と世界の歴史的な結びつきがわかる地図に工夫を要する。⑤
	3 外的要素	○ アメリカ合衆国の地図が州ごとの色分けと地形を表す絵図が重なっているなど、見やすさに工夫を要する。④
	4 構成・配列	○ 日本全図が折込で、使用上配慮を要する。②
	5 資料・その他	○ 折込のページが3ページあり、地図や資料が大きくなり見やすくなるが、破損について配慮を要する。①

算 数		東書（東京書籍株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、各時間のめあてやまとめの明記、見通しをもって筋道立てて考えられるように配慮されており、考えを伝え合う時間や深い学びの時間の設定がされている。 論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するために、多様な考え方の例を掲載するといった工夫がされている。 「いかしてみよう」などから、日常生活の事象を数理的に処理する技能を身につけたり、よさに気づいたりすることができるよう工夫されている。 随所に予想される子どものつぶやきや既習内容が掲載されているが、量が多く自ら問題意識をもって考える学習を展開するには、指導する際に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、各時間のめあてやまとめの明記、考えを伝え合う時間や深い学びの時間の設定がされている。③ ○ 論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するために、多様な考え方の例を掲載するといった工夫がされている。④
	2 内容の取扱い	○ 問題場面が「自分たちの生活を見直し、よりよくしていくために」と設定され、日常生活の事象を数理的に処理する技能を身につけたり、よさに気づいたりすることができるよう工夫されている。③ ○ 導入・学習・仕上げの流れが一貫している。④ ○ 本時の問題に対する学習のめあてが毎時間設定され、見通しをもって筋道立てて考えられるように配慮されている。④ ○ 見開きでノート例を掲載し、数学的な表現を用いて事象を適切に表す力を養うための工夫がされている⑤
	3 外的要素	○ 1年が2分冊になっており、小さい子どもが重く感じないように配慮されている。1年①はA版で見やすく、使いやすい。① ○ さし絵や写真など、生活場面から算数の問題場面をイメージしやすくするためのものが多く、適切に配置されており、学校調査においても特に評価が高い。③
	4 構成・配列	○ 学習の内容や過程を振り返る場の一つとして、単元の導入時には既習事項を確認するための場が設けられている。② ○ 生活に生かすことができるよう「いかしてみよう」のページが設けられている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に学習で用いる教具の付録がつけられ、ミシン目に沿って切り取るだけですぐに使えるようになっている。① ○ 表紙裏にあるQRコードを読み取ると、ウェブサイトにつながり、インターネットを使った学習に取り組むことができる。 ○ 巻末の練習問題のページでは、2種類あり、児童の実態に応じて活動内容を変えられる工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 論理的思考力・判断力・豊かな表現力等を育成するよう配慮されているが、レイアウトに課題があり、児童によっては視点が分散してしまう可能性がある。④
	2 内容の取扱い	○ 随所に予想される子どものつぶやきや既習内容が掲載されているが、量が多く自ら問題意識をもって考える学習を展開するには指導する際に配慮を要する。③
	3 外的要素	○ 文字のポイントがやや小さい。②
	4 構成・配列	○ 一単元の時数が長いものがある。①
	5 資料・その他	○ 巻末に教具付録がつけられているものもあるが、ないものもある。①

算 数		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		「算数お仕事インタビュー」のページで、色々な職業の方にインタビューをして、その仕事の中で算数がどのように役立っているのかを紹介することで、算数の学習が将来へと繋がることを示している。 「プログラミングにちょうせん」のページが全学年に設定されており、力強く生き抜き、未来を切り拓くための学力向上に配慮されている。 1年生では100の学習が140ページに記載されているという矛盾が生じている。 巻末の練習問題が少なく、児童らが自ら選んで取り組める内容ではない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「算数お仕事インタビュー」のページで、色々な職業の方にインタビューをして、その仕事の中で算数がどのように役立っているのかを紹介することで、算数の学習が将来へと繋がることを示している。② ○ 「プログラミングにちょうせん」のページが全学年に設定されている。④
	2 内容の取扱い	○ 学習した公式などを、順序を変えたり、見方を変えたりして問題場を設定し、数学的な見方・考え方を働かせられるような工夫をしている。① ○ 単元末のたしかめの問題が見開き1ページ分の問題量が確保され、学習を振り返りながら学習の定着を図ることができるよう配慮されている。②
	3 外的要素	○ 指導者、子ども、対話の場面などが写真で表されている場面が多くあり、児童がイメージしやすい。① ○ 1ページ内に使われている色が多すぎず、すっきりとしていて見やすい。挿絵がほのぼのとしたものが多い。③ ○ 登場する児童のイラストが、多様に取り上げられている。④
	4 構成・配列	○ 4年生の学習が「折れ線グラフと表」から始まるので、理科「天気のように」の学習する前に折れ線グラフの読み方・かき方を学ぶことができる。また、算数から数学への繋がりがわかるような単元の配列となっていて、目次にもその繋がりがわかるように明記されている。① ○ 単元の導入場面設定が、他教科の学習とリンクするよう配慮されている。①
	5 資料・その他	○ 巻末のQRコードを読み取ると、ウェブサイトにつながり、グラフなどの作成のコンテンツや図形などのかき方の動画を、児童や保護者も活用することができる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 毎時間めあてが明記されているが、まとめについては記載が明確にしめされていない。③
	2 内容の取扱い	○ 1年生の1対1対応の学習が対応させにくい配列になっている。② ○ 2年生の「100より大きい数」では具体物の操作がしにくいものが素材として取り上げられている。⑦
	3 外的要素	○ 合本で、分厚くて重い。（1年…300g、2年…400g）① ○ 1ページ内に文字の大きさのちがいがあり、強調されていて見やすい部分もあるが、バランスに偏りが見られる。② ○ 1年生では100の学習が140ページに記載されているという矛盾が生じている。④
	4 構成・配列	○ 巻末の練習問題が少なく、児童らが自ら選んで取り組める内容ではない。②
	5 資料・その他	○ 巻末に授業で使える教具が添付されているが、具体物の操作よりもアニメーションで確認の方が分かりやすい内容のものである。②

算 数		学図（学校図書株式会社）
総 評		主体的な学び、対話的な学び、深い学びについて「考えたいな」「解決したいな」などのマークを用いて明記されている。 「深めよう」では、算数で学んだことを活用して、身の回りの事象を捉えたり、学習に生かしたりできるような設定になっており、児童が問題を解決したくなる主体的な学びに繋がる工夫がされている。 色使いが多い所と少ない所の差があったり、資料の数が少なかったりする。 具体物の操作よりもアニメーションで確認する方がわかりやすい内容のものが、授業で使用する教具として添付され、指導する際に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ プログラミングに関する内容が取り上げられている。② ○ 主体的な学び、対話的な学び、深い学びがマークを用いて明記されている。③ ○ 単元導入が、生活の中や算数の中から問題を見つける設定になっており、児童が問題を解決したくなる主体的な学びに繋がる工夫がされている。③
	2 内容の取扱い	○ 大判を生かし、具体的な操作の写真や解決の道筋などを細かく提示することで、基礎的・基本的な概念や性質などを理解することができるよう配慮されている。② ○ 単元の導入時は、マンガ形式で掲載され、児童の興味をひきつける内容になっている。③ ○ 「深めよう」では、算数で学んだことを活用して、身の回りの事象を捉えたり、学習に生かしたりする態度を養うように工夫されている。⑦
	3 外的要素	○ 考え方モンスターという名で設定されたキャラクターで、数学的な見方・考え方を提示しているため、児童の興味を引く。③ ○ 適度な余白があり、全体的に見やすく、作図や表に表しやすい。②
	4 構成・配列	○ 中学校(数学)へのかけ橋として別冊で用意されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末の補充の問題のページ数が多い。① ○ 背表紙にあるQRコードを読み取ると、ウェブページに繋がりと、インターネットを使った学習に取り組むことができる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ キャラクターやマンガで興味をひきつけるポイントはあるが、煩雑な部分があり、児童が主体的に学習するにはやや課題がある。③
	2 内容の取扱い	○ 1年、数の学習では絵と数の対応が分かりにくい。① ○ 具体物の操作がしにくい物が素材として取り扱われている。③
	3 外的要素	○ 目次では重要な言葉が大きく、太く記されているが、見づらいところもある。② ○ 色使いが多い所と少ない所の差がある。③ ○ キャラクターの種類が多く、児童が覚えられない。④
	4 構成・配列	○ 5年「単位量あたりの大きさ」と「速さ」の単元が離れており、つなげて学習しにくく、指導する際には配慮が必要である。① ○ 6年分数のかけ算・わり算の配列が長い。①
	5 資料・その他	○ 資料の数が少ない。① ○ 巻末に授業で使える教具が添付されているが、具体物の操作よりもアニメーションで確認する方がわかりやすい内容のものでもある。②

算 数		教出（教育出版株式会社）
総 評		「算数で使いたい考え方」のページでは、数学的な見方・考え方を引き出す言葉が整理されており、「広がる算数」では、学習した数学的な見方・考え方を広げた内容を示しているなど対話的学習に向けた配慮がなされている。 全学年での内容の関連が明記されており、内容の系統性が分かりやすくなるよう工夫されており、また、社会科、理科、英語など、他教科との関連が図られている。 数と計算領域の単元が続くことが多く、児童の興味・関心を持続させるために、指導する際には配慮が必要である。 巻末の資料の中に、具体物を操作するのに、操作がしにくい素材のものもある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 1年「100より大きいかず」2年「1000より大きい数」など、単元名が学習内容を端的に表しており、主体的な学習を促すように工夫されている。③ ○ 「算数で使いたい考え方」のページでは、数学的な見方・考え方を引き出す言葉を整理し、対話的学習に向けて配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 「広がる算数」で、学習した数学的な見方・考え方を広げた内容を示している。① ○ 学習時期に応じた季節感あふれる素材が使用されている。⑦
	3 外的要素	○ 問題文のフォントが大きく見やすい。② ○ 巻末に、用具の使い方が多くの写真を使って掲載されており、視覚的に分かりやすくまとめられている。③
	4 構成・配列	○ 前学年での内容の関連が明記されており、内容の系統性が分かりやすくなるよう工夫されている。① ○ 社会科、理科、英語など、他教科との関連が図られている。①
	5 資料・その他	○ 折り込みにあるQRコードを読み取ると、ウェブサイトにつながり、インターネットを使った学習に取り組むことができる。① ○ 既習事項や学びの手引きのページが多く、振り返りで活用することができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各時間の学習のめあてが掲載されておらず、児童が主体的な学習を進める上で指導する際にやや配慮が必要である。③
	2 内容の取扱い	○ 具体物の操作がしにくいものが素材として取り上げられている。⑦
	3 外的要素	○ 1年生用が年間通して1冊なので、重い。① ○ メインの登場人物やキャラクターが多く、線が細いので見づらく、分かりにくい。③
	4 構成・配列	○ 数と計算領域の単元が続くことが多く、児童の興味・関心を持続させるために、指導する際には配慮が必要である。①
	5 資料・その他	○ 巻末の資料が、具体物を操作するのに操作がしにくい素材のものもあり、全体的な量も少ない。①

算 数		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		身の回りの事象やゲームなどを題材にした問題場面が多く、また、分度器、角の大きさを比べる薄紙、三角形の色棒など、工夫された資料が多数添付されており、児童が楽しく学習に取り組めるよう、工夫されている。 具体物と図や数などとのつながりが分かりやすく配列されており、数学的活動を通して考えられるように配慮されている。 1年生が合本のため、100の学習が134ページに記載されている。 「単位量当たりの大きさ」と「速さ」が離れた単元になっており、指導する際に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 身の回りの事象やゲームなどを題材にした問題場面が多く、児童が楽しく学習に取り組めるように工夫されている。また、2年生「1000を超える数」のように、単元名が主体的な学習をうながすように配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 具体物と図や数などとのつながりが分かりやすく配列されており、数学的活動を通して考えられるように配慮されている。① ○ 「図を使って考えよう」や「表を使って考えよう」といった単元が設定されており、見通しをもち筋道立てて考える問題解決の過程が活かされるように工夫されている。④
	3 外的要素	○ 軽量化に配慮されている。（1年…295g、2年上…265g、下…270g）① ○ 挿絵の色使いが児童にとって親しみやすいものになっている。③
	4 構成・配列	○ 演算決定に関わる図を1年生から大切に扱い、操作活動から図的表現へと系統立った構成に配慮している。① ○ 4年生（上）に「割合」の単元を設定するなど、割合の学習を系統立ててつまづきを解消できるように工夫している。①
	5 資料・その他	○ 教科書紙面にQRコードが多数掲載されており、読み取ると、学習の参考になるコンテンツが閲覧できる。① ○ 4年生には分度器、角の大きさを比べる薄紙、3年生には三角形の色棒など、工夫された資料が多数付いている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 工夫された資料やデジタルコンテンツが多く用意される中で、児童は興味を持って主体的に学習に取り組めるが、児童間の対話の場にはやや合わない。③
	2 内容の取扱い	○ めあてを明記しているが、まとめは明記されていない。① ○ 5年生「図形の面積」では、三角形の面積の求め方から始まる。倍積の考え方が捉えにくい。②
	3 外的要素	○ 1年生が合本のため、100の学習が134ページに記載されている。④
	4 構成・配列	○ 5年生「単位量当たりの大きさ」と「速さ」が離れた単元になっている。また、5年生「比例」と「変わり方」が別単元で、かなり離れている。①
	5 資料・その他	○ 2年上「表とグラフ」の好きな遊びカードは、学校現場の実態にやや合わない。②

算 数		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		学習に必要な既習事項が確認できるように「次の学習のために」のページが設けられており、巻末にも前学年までの既習内容がまとめて掲載されているため、いつ学習したか児童自身が振り返ることができる配慮がなされている。 「学び合おう」の場面が設けられており、対話的な学びができるよう配慮されている。 巻末に「算数マイトライ」など3つのコースに分かれて、習熟度に応じた学習を進められるような配慮があり、図形や測定の内容で使用する切り取り式の資料が多数用意されているなど、児童が興味をもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。 他教科との関連や、教科等横断的な視点が少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学習に必要な既習事項が確認できるように「次の学習のために」のページが設けられており、巻末にも前学年までの既習内容がまとめて掲載されている。② ○ 「学び合おう」の場面が設けられており、対話的な学びができるよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 巻末の「算数マイトライ」は3つのコースに分かれており、習熟度に応じた学習を進められるよう配慮されている。② ○ 「Hello! Math」のページでは、学習したことをいかして日常の事象を数理的に処理したり、身の回りの事象の中にある数を取り上げて日常の事象を観察したりできるよう工夫されている。③⑦
	3 外的要素	○ 上下巻に分けられており、軽量化に配慮されている。① ○ 問題文の文字が大きく太字で見やすい。② ○ さし絵や写真が多く、視覚的に捉えやすくなるように配慮されている。③
	4 構成・配列	○ 学習内容の多い単元が6年「分数のかけ算」「分数のわり算」のように2つの単元に分けられており、児童の負担が少なくなるよう配慮されている。① ○ 単元末に「わかっているかな?」「まちがしやすい問題」のページがあり、学習した内容を確実に習得できるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 図形や測定の内容で使用する切り取り式の資料が巻末に多数用意されており、児童が興味をもって学習に取り組むことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 具体物の操作をする際に、操作しにくい素材が取り上げられていたり、操作しにくいページ割がされていたりする箇所がある。①
	3 外的要素	○ 表紙のデザインがシンプルすぎて、児童が親しみにくい。①
	4 構成・配列	○ 他教科との関連や、教科等横断的な視点が少ない。①
	5 資料・その他	○ 巻末に、切り取って使用できる資料があるが、ない学年もあり、全体的に量が少ない。① ○ QRコードが表示されておらず、デジタルコンテンツとのリンクがしにくい。①

理 科		東書（東京書籍株式会社）
総 評		問題解決の手順に従って学習の流れが明示されており、学ぶ力の育成が期待できる。 単元導入時に「レッツスタート」を設け、身近な生活の中から問題を見いだす工夫がなされ、児童が主体的に学ぶ展開になっている。 観察・実験の結果から考察する場面があり、論理的な思考力を育成できるようになっている。 判型が大きく、やや重い。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 授業が問題解決の順序で進み、学ぶ力の育成が期待できる。② ○ 身近な生活の中から問題を見いだす工夫がなされ、児童が主体的に学ぶ展開になっている。③ ○ 観察・実験の結果から考察する場面があり、論理的な思考力を育成できるようになっている。④
	2 内容の取扱い	○ 単元の導入場面で、理科に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しを持って実験観察を行えるように「レッツスタート」のコーナーが用意されている。ここでは写真やイラストを使って身近な例から問題を発見できるよう工夫されている。（全学年共通）① ○ 日常生活や社会との関連に関係する資料が多く、子どもが意識できるように配慮されている。⑥
	3 外的要素	○ A4版で大きくて、写真中心のページはとても見やすい。装丁が児童に親しみやすい。① ○ 挿し絵や写真が鮮明で、適切に配置されている。③ ○ ユニバーサルデザインのフォントを使っていて読みやすい。④
	4 構成・配列	○ 単元末に「理科の広場」として子どもが興味を持てるような事例が紹介されており、学習内容をふり返ったり学んだことを生活に生かしたりすることができるようになっている。②
	5 資料・その他	○ 巻頭に理科の学び方として、問題解決の流れをわかりやすく掲載している。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 科学的に思考したことを、表現する力を育成する場面が少なく感じられる。④
	2 内容の取扱い	○ 4年P.89の問題文「月の見える位置は、時刻によってどのように変わっていくのだろうか」に対し、P.92「まとめ」で、「月は、日によって形が変わって見えます」となっており、整合していない。① ○ 観察・実験器具の操作方法に関連して、5年P.145～147で「ふれはば」を「往復の端から端まで」と定義している。これでは、操作上「ふれはば20°、40°」と言いつつ、子どもは「10°、20°」の目盛りに合わせて振らせ始めないといけなため難しい。② ○ 「キケン」の記載が少なく、安全な実験への配慮に欠く。⑦
	3 外的要素	○ 判型が大きく、やや重い。① ○ 5年P.92など「たしかめよう」のページは余白が無駄に大きい。② ○ 全体的に緑系の色が多く、配色に偏りを感じる。③
	4 構成・配列	○ 5年「メダカ」と「ヒト」の配当時期が離れているため、関連づけて学習できない。① ○ 3年「風やゴム」の配当時期が11月であり、風を扱うにはやや寒い時期になっている。① ○ 4年「春の生き物」→「動物の体のつくりと運動」→「気温」という展開になっており、「春」と「気温」を関連付けて学習できない。①
	5 資料・その他	○ 巻末資料は載せてはいるが、見つけにくい。② ○ 目次が裏表紙にあり、見づらくなっている。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

理 科		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		単元の初めのページで、自然の中から問題を見いだす工夫がなされ、児童が主体的に学ぶ展開になっている。 観察・実験の結果から考察する場面があり、論理的な思考力を育成できるようになっている。 巻末資料は載せてはいるが、見つけにくい。 実験の安全面や観察する植物の扱いに、配慮を要するものが見られる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 問題解決の力を身に付けられるよう順序づけられている。② ○ 単元の初めのページで、自然の中から問題を見いだす工夫がなされ、児童が主体的に学ぶ展開になっている。③ ○ 観察・実験の結果から考察する場面があり、論理的な思考力を育成できるようになっている。④
	2 内容の取扱い	○ 6年P.123の水溶液を区別する場面では、プログラミング的思考を使った考え方が例示されている。⑥ ○ 生活に関連する資料が多く、日常生活との関係を子どもが意識できるように配慮されている。⑥ ○ 多岐にわたる実験における注意事項が掲載されており、安全に十分に配慮されている。⑦
	3 外的要素	○ 製本が丈夫。① ○ 挿し絵や写真の大きさや位置などが適切に配置されている。③ ○ ユニバーサルデザインのフォントを使っていて読みやすい。④
	4 構成・配列	○ 問題解決学習の各段階での色分けがしてあり、問題解決の流れに系統性がある。① ○ ESD との関連ページが多い。6年P.193、194には実際に間伐材を使用した紙が印刷されており、身近な例として実感を持てるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ さし絵・写真等が見やすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 3年P.141「どう線のつなぎ方」で、つないだ箇所をビニルテープで巻いていないので、通電するおそれがある。② ○ 5年「植物の実や種子のでき方」単元では、受粉実験の操作が非常に難しいアサガオが主教材で展開されている。②
	3 外的要素	○ 文字の小さい部分が多く、読みにくい。② ○ 挿し絵や写真では、男女によって活動に偏りが少しある。④
	4 構成・配列	○ 5年「天気の変化」単元が4月配当で、様々な種類の雲を観察しにくく、指導上に課題がある。① ○ 結果をもとに考える場面が少なく、実験観察後の「わかったこと」は簡素化されすぎて、言語活動や表現活動の充実の面では弱い。① ○ 単元末問題では「たしかめよう」と「学んだことを生かそう」があるが、「たしかめよう」から説明させる問題がほとんどで、難しい。② ○ 付録のノートの取り方は、見開きのページで構成されておらず、子ども目線の配慮に欠く。②
	5 資料・その他	○ 巻頭での問題解決の流れの掲載では、文字が小さくわかりにくい。② ○ 巻末資料は載せてはいるが、見つけにくい。②

理 科		学図（学校図書株式会社）
総 評		問題解決の段階に矢印が掲載されており、問題解決の力を身に付けられるように工夫されている。 身近な生活の中から問題を見いだす工夫がなされ、児童が主体的に学ぶ展開になっている。 全体的に青系が多く、配色に偏りを感じる。 実験方法と結果が同じページに記載されていることがあり、指導する上で扱いにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 問題解決の力を身に付けられるように工夫されている。② ○ 身近な生活の中から問題を見いだす工夫がなされ、児童が主体的に学ぶ展開になっている。③
	2 内容の取扱い	○ 単元の最初のページに、単元の流れが図示されているため、流れがイメージしやすい。① ○ 問題解決の段階に矢印が掲載されており、問題解決の流れを子ども達が理解しやすいように配慮されている。③
	3 外的要素	○ 製本が丈夫である。① ○ 文字の大きさや行間が適切である。② ○ 挿し絵や写真の大きさや位置が、適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 6年の内容については適切に配列されている。①
	5 資料・その他	○ 巻末資料は、見たいページをすぐに見つけることができるよう工夫されていて、検索しやすい。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 観察・実験の結果と考察する場面がはっきり分かれていないため、論理的な思考力を育成するうえで工夫が必要である。④
	2 内容の取扱い	○ 3年では観察・実験と同じ見開き内に、結果・考察が示されている紙面が多い（3年 P. 74～75、P. 108～109 など）① ○ 6年 P. 13 のように、実験方法と結果が同じページに記載されていることがあり、指導する上で扱いにくい。① ○ 4年 P. 130 で、「二重ビーカー」を作って実験しているが、この作業は子どもには難しい。ビーカーの中にビーカーを落とすような作業であるため、ビーカーを割る（傷つける）可能性がある。② ○ 6年 P. 18 や P. 19 のような気体のモデル図の偏った描き方で、子どもに誤解をあたえかねない。②
	3 外的要素	○ 全体的に青系が多く、配色に偏りを感じる。③ ○ ほとんどの写真が単調な形で、工夫が足りない。③
	4 構成・配列	○ 3年「チョウ」が6～7月配当だと、アオムシコマユバチが寄生しやすいので、時期が良くない。① ○ 4年「秋」が大阪では残暑の時期である。（9～10月配当）① ○ 5年「ふりこ」が4月配当（大阪では生物の観察に適した時期、寒冷地ではまだ寒く室内での実験を行う時期）など、寒冷地向けの単元構成、順序になっている。①
	5 資料・その他	○ 資料は、文字が多く写真が小さいので、児童の学習意欲を引き出すことは難しい。②

理 科		教出（教育出版株式会社）
総 評		問題解決の力を身につけられるように、巻頭に学習の進め方やノートの取り方の記述があり、児童が主体的に学ぶ力を育成する展開になっている。 観察・実験の結果から考察する場面があり、論理的な思考力を育成できるようになっている。 やや分厚くて、かなり重い。 実験の安全面で配慮を要するものが見られる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 問題解決の力を身に付けられるように工夫されている。② ○ 学び方について多くの工夫がなされ、児童が主体的に学ぶ力を育成する展開になっている。③ ○ 観察・実験の結果から考察する場面があり、論理的な思考力を育成できるようになっている。④
	2 内容の取扱い	○ 巻頭に学習の進め方、ノートの取り方の記述があり、子ども達が1年間を通して問題解決の流れで学習できるよう配慮されている。③ ○ 環境に関係する資料が多く、環境教育へ配慮されている。④ ○ 各学年で実験や観察に際する注意点について、裏表紙に「理科の安全の手引き」としてまとめられており確認しやすい。⑦
	3 外的要素	○ 製本が丈夫で、装丁が児童に親しみやすいなど、児童の視点に立ったものになっている。① ○ 文字の大きさ・行間が適切である。② ○ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 「広がる科学の世界」のコーナーでは、学んだことが身の回りで生かされている例が紹介されており、楽しみながら読めるよう工夫されている。② ○ 各学年の最初に、前学年で学んだことをふり返るコーナーが用意されている。②
	5 資料・その他	○ 6年人の体の学習では、原寸大の人体資料があり、子どもにとってわかりやすい資料となっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 4年P.138、P.165、P.166「実験用ガスコンロの使い方」紙面で金網を敷かずにビーカーを直接加熱しており危険である。⑦
	3 外的要素	○ やや分厚くて、かなり重い。① ○ 6年の原寸大の人体資料は破損する可能性がある。① ○ 全体的にピンク系の色が多く、配色に偏りを感じる。③
	4 構成・配列	○ 3年「チョウ」単元が6月配当。① ○ 5年「天気の変化」単元が4月配当で、様々な種類の雲を観察しにくく、指導上に課題がある。①
	5 資料・その他	○ 巻末資料を載せているが、読み物中心になっていて、学習意欲を引き出すまでには至りにくい。②

理 科		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		問題解決の流れが色分けや矢印で分かりやすく明記してあり、児童が学習の流れを理解しやすく、主体的に学ぶ力の育成が期待できる。 自然や生活の中から問題を見いだす見開きページと観察・実験の結果から考察するページとに明確に区別する工夫がなされ、論理的な思考力を育成できるようになっている。 道徳教育や防災教育の観点からの記述が多く、充実している。 紙が薄くて軽い分、耐久面に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 問題解決の順序で学ぶ工夫がなされ、学ぶ力の育成が期待できる。② ○ 自然や生活の中から問題を見いだす見開きページと観察・実験の結果から考察するページとに明確に区別する工夫がなされ、論理的な思考力を育成できるようになっている。④ ○ 道徳教育や防災教育の観点からの記述が多く、充実している。⑤
	2 内容の取扱い	○ どの実験においても、結果からまとめへのつながりをわかりやすく示していて、児童が科学的に問題解決する工夫がなされている。① ○ 問題解決の流れを色分けや矢印で視覚的にわかるようにしてあり、子どもが問題解決の流れを理解できるように配慮されている。③ ○ 学習のまとめに、日常生活や社会との関連を、練習問題として出題することで子ども達が考えることができるように配慮されている。⑥
	3 外的要素	○ 軽くて、装丁が児童に親しみやすい。① ○ 挿し絵や写真が鮮明で、色づかいが配慮されている。また、その大きさや形、位置も工夫されていて、適切に配置されている。③ ○ ユニバーサルデザインのフォントを使っていて読みやすい。④
	4 構成・配列	○ B区分の単元については、系統的な順序性を確保した上で、野外観察や飼育・栽培に適した時期に配当されている。① ○ 3年では、梅雨で屋外の観察がしにくい6月下旬～7月に「風やゴムのはたらき」を配当しており、夏休みの自由研究などでものづくりに活かすこともできるように配慮されている。② ○ 単元末の「たしかめよう」「活用しよう」「つなげよう」で、学習した内容を単元毎に丁寧にふり返ることができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ QRコードを掲載し、資料を動画で見たり、練習問題を解いたりすることができ、学習をよりわかりやすくする配慮がなされている。① ○ 巻末資料は、見たいページをすぐに見つけられる工夫がなされていて、検索しやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 科学的に思考したことを、表現する力を育成する場面が少なく感じられる。④
	2 内容の取扱い	○ 3年「こん虫のかんさつ」で庭や野原でみつける昆虫の例として、ミヤマクワガタが紹介されている。しかし実際は、かなり山の中に行かないと観察することができにくい。⑤ ○ 6年 P.193 に環境への影響として海岸のごみと森林伐採の例が紹介されているが、写真が見えにくく、事例のインパクトが小さい。⑥
	3 外的要素	○ 紙が薄くて軽い分、耐久面に配慮を要する。①
	4 構成・配列	○ 5年「流れる水のはたらき」において、社会科との関連性が薄い構成となっている。①
	5 資料・その他	○ 3、5、6年には学んだことを生活に生かす学習資料が付いていて、切り取って使えるようになっている。しかし4年にだけは、そのような学習資料が付いていない。②

生 活		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		「学びをふかめる」ための気づきの質を高める深い学びの姿が具体的に示されているだけでなく、子どもの学習活動について、思考ツールなどを活用して示した板書などが授業風景として示されており、授業改善につながるよう工夫されている。 挨拶、言葉遣いなどが、子どもの具体的な姿で随所に示されたり、資料として掲載されたりしていることが道徳的生活習慣の育成につながる等、他教科との関連を考慮した表現活動例が掲載されている。 スタートカリキュラムとして上巻の最初に工夫した構成で示されており、入学当初の指導に使いやすく工夫されており、全ての子どもが安心して登校するための手立てとなる。 A4版でページ数も多いため、低学年の子どもが持ち運びするには重い。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「学びをふかめる」というコーナーで気づきの質を高める深い学びの姿が具体的に示されている。③(P.53 ほか) ○ 板書などが授業風景として示されており、授業改善につながるよう工夫されている。③（上 P.74 下 P.82 ほか） ○ 安全について取り上げているページが他者に比べて多く充実している。①（上 P.36 ほか）
	2 内容の取扱い	○ 挨拶、言葉遣いなどが、子どもの具体的な姿で随所に示されたり、資料として掲載されたりしていることで道徳的生活習慣の育成につながる。③(下 P.100 ほか) ○ スタートカリキュラムとして上巻の最初に他と違う構成で示されており、入学当初の指導に使いやすく工夫されている。⑦ ○ ならべて見つける、分けて見つけるなど、生活科で重要な学習活動を具体的な活動例として掲載している。⑥(下 P.122 ほか)
	3 外的要素	○ 単元の最初には活動につながるような言葉がつぶやきの形で提示され、フォントも大きくなっているため、分かりやすい。②(上 P.16 など) ○ 図鑑としても使えるように植物や昆虫の写真が適切な大きさでまとめて配置されている。③(上 P.28、P.29、下 P.11、P.13、P.34、P.35)
	4 構成・配列	○ 他教科(国語、図工、算数など)との関連を考慮した表現活動例が豊富に掲載されている。① ○ 単元名や手洗いマーク、やくそくなどの記載を紙面の同じ位置に掲載しているため、支援を要する子どもだけでなく、全ての子どもにとってわかりやすくなっている。① ○ 子どもの活動写真が分かりやすく、振り返りやすく工夫されている。②(下 P.109 ほか)
	5 資料・その他	○ ほんとうのおおきさぽけっとずかん(上巻)、かつどうべんりてちょう(上下巻)は、活動時に児童が主体的に利用できる。①② ○ 身近なたねの発芽写真は子どもの知的好奇心を高める。②(下 P.21)
、	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 表現方法の例示が、下巻末の「まとめようつたえよう」に掲載されているが、上巻においても多様な表現活動の例があるとよい。④
	2 内容の取扱い	○ 観察カードのパターンが少なく、多様な視点での観察を促すためには工夫が必要である。②
	3 外的要素	○ 写真や資料が多く見やすいが A4版でページ数も多く(上 P.123 下、P.129)低学年には重い。①
	4 構成・配列	○ たくさんの活動例が示されているが、生活に活かすという観点の表記は少ない。②
	5 資料・その他	○ 保護者向けのコメントは全ての家庭に周知し理解を得ることに課題がある。①

生 活		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		児童が興味・関心をもち主体的な活動を行えるよう各単元の導入ページに見開きの写真が掲載されている。 発達段階に応じて、伝えあい、交流する場面を設け、児童が自分と身近な人々との関わり等に気づけるよう工夫されている。 児童自らが気づき、つぶやけるような発問・文言の工夫が必要である。 全ての児童が興味をもって意欲的に活動できるよう個々の児童の実態等を考え、「かぞくとすごすなつやすみ」のタイトルと写真について課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各単元の導入ページに見開きの写真を用いることで、児童の想像の世界が広がり、興味・関心を引き出すことで主体的な活動へとつながるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 上巻の冒頭にはスタートカリキュラムに配慮したページを設け、学校生活の楽しさや学校生活への見通しをもつことで不安を解消し、幼児教育から小学校教育への円滑な接続が図れるよう工夫されている。⑦ ○ 発達段階に応じて、伝えあい、交流する場面を設け、気づきを共有化したり、気付きの質を高めたりできるよう工夫されている。また、様々な表現方法の例示や、発表の仕方（文末表現等）も含まれている。④
	3 外的要素	○ 表紙の絵は、一部が盛り上がり、触れることで感覚を楽しむことができる。また、色づかいも明るく、児童が興味・関心をもてるよう工夫されている。③ ○ 学習課題が赤い風船型の枠に明示されていて、児童が課題を意識して活動できる。（上巻P.8）①
	4 構成・配列	○ 生活科と他教科との関連が深いところにマークが入っており、教科横断的な視点で単元をとらえられるように工夫されている。（上巻P.5）① ○ 学習指導要領の目標・内容に則し、児童の興味・関心や発達段階に応じて適切に対応できるよう構成・配列されている。①
	5 資料・その他	○ 探検カメラなど、児童が興味をもって意欲的に活動できるよう工夫されている。（上巻P.8）② ○ モノクロ写真を使用することで、児童の想像力を刺激し、想像する楽しさや実際に見て知る楽しさを感じることができる。（上巻P.62）②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 道徳との関連について明示されているが、さらに道徳的心情を高める工夫（吹き出し）が必要である。⑤
	2 内容の取扱い	○ 挿絵に添えられた吹き出しの言葉が具体的過ぎる。児童自らが気づき、つぶやけるような発問・文言の工夫が必要である。（上巻P.81）②
	3 外的要素	○ 下巻の探検ライトの使い方が分かりにくい。円の部分に切り取り線が必要である。（下巻P.113）③
	4 構成・配列	○ 学んだことをその後の生活に生かす具体的な場面をさらに増やす必要がある。②
	5 資料・その他	○ 個々の児童の実態等を考え、「かぞくとすごすなつやすみ」のタイトルと写真について課題がある。（上巻P.42）②

生 活		学図（学校図書株式会社）
総 評		4人の登場キャラクターの対話をきっかけに新たな発見や気づきを友達と交流することにより、自分の考えを変容させていくとともに、他人を思いやる気持ちを大切に、豊かな人間性を育むような構成の工夫がされている。 活動を通して得られた子どもの気づきや思いを、カード、作文、手紙、劇化などのさまざまな方法で表現する活動が例示されており、他教科との関連が図られている。 文字量が多い部分があり、児童によっては、学習意欲につながらない場合も考えられる。 さまざまな表現方法は例示されているものの、幼児教育時の活動を想起するためのヒントとなる言葉などがあると、児童が学びを生かしている実感をもちやすくなる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 4人の登場キャラクターが共に悩み、喜び、励まし合い、時には対立するなど様々な対話場면을構成している。また、対話を通して、自分の考えを変容させていくとともに、他人を思いやる気持ちを大切に、豊かな人間性を育むような構成の工夫がされている。①⑤ ○ 活動を通して得られた子どもの気づきや思いを、カード、作文、手紙、劇化などのさまざまな方法で表現する活動が例示されている。④
	2 内容の取扱い	○ 活動や体験の内容ごとにテーマをもった大単元として構成しており、具体的な活動を通して「何を、どのように学習する」がわかりやすいように配慮されている。また、各単元の冒頭では、子どもの思いや願いを喚起し、具体的な活動や体験を通して、児童自らが解決していくことを促している。① ○ 「単元とびら」などで幼保での既習経験を想起して学習へとつなげていく工夫がされている。⑦
	3 外的要素	○ 表紙は厚い用紙が使われ、汚れや濡れに強いコーティングが施されている。また、開きやすく、のどの部分が見やすい。① ○ 記号やマーク表示をできるだけおさえ、シンプルで見やすい紙面である。④
	4 構成・配列	○ 主に表現活動を中心に他教科との関連が図られている。また、上P.37、下P.99のように手紙や作文を作成する場面も多く、話す・聞く・書くといった国語的要素とのつながりも工夫されおり、巻末資料としてまとめている。①
	5 資料・その他	○ 「ものしりノート」や「ちゃれんじずかん」など図鑑のページが充実しており、児童が興味をもち、学習意欲がわくよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ キャラクターや各単元のカード類などからの情報量が多く、児童の考えや思いを発表したり、判断したりする活動の場面では課題がある。④
	2 内容の取扱い	○ 幼児教育時の活動を想起する場面が少ないため、これまでの自己の体験や思いをつなげにくい。⑦
	3 外的要素	○ ノートの書き方(下P.40、P.41)のように文字量が多い部分があり、児童によっては、学習意欲につながらない場合がある。② ○ 挿絵に統一感があると工夫ができる。③
	4 構成・配列	○ さまざまな表現方法は例示されているものの、幼児教育時の活動を想起するためのヒントとなる言葉などがあると、児童が学びを生かしている実感をもちやすくなる。②
	5 資料・その他	○ 特になし。

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

生 活		教出（教育出版株式会社）
総 評		気づいたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、言葉や絵、動作、劇化などの方法によって他者と伝え合ったり、振り返ったりする具体的な活動が繰り返し例示されており、豊かな表現力等の育成や気づきを高められるよう配慮された内容となっている。 道徳と密接なかかわりがある学習活動においてはコラムや特設ページで適宜取り上げられており、児童が進んで具体的な活動に取り組み、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実につながる。 身近な人や社会などの学習対象者の思いや願い、よさが言葉で表現されている部分があり、児童が気づきづらい。 写真や挿絵が多く、児童に気づかせたい場面や学習のねらいを焦点化するのに課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 気づいたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、言葉や絵、動作、劇化などの方法によって他者と伝え合ったり、振り返ったりする活動が繰り返し例示されており、豊かな表現力等を育成できる。④ ○ 道徳と密接なかかわりがある学習活動においてはコラムや特設ページで適宜取り上げられており、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実につながる。⑤
	2 内容の取扱い	○ 「まんぞくハジゴ」が各単元で繰り返し設定されており、児童が進んで活動に取り組んだり生活したりしたいといった意欲や、できるという自信を育む構成の工夫がされている。⑤ ○ 各単元にコラム「ヒント」が設けられており、見つける、比べるなどの学習方法を繰り返し行えるような工夫がなされている。また、試して、工夫してのように、これらの学習方法を使う学習活動が豊富に設定されている。⑥
	3 外的要素	○ 「いぐら」をはじめとする児童の目線にたったキャラクターが登場し、児童の気づきや思いを大切にできる。① ○ 色覚等の特性をふまえた判読しやすい配置やレイアウト、表現方法、文字(ユニバーサルデザインフォント)を採用し、児童にとって読みやすい工夫がされている。④
	4 構成・配列	○ P.117の「学びのポケット」にあるように、他教科の知識・技能を各単元内容につなげることができるか整理されており、生活科で学んだことを他教科で活用したり、他教科で学んだことを生活科で活用したりと教科等横断的に効果的な指導につなげることができるよう配慮された構成になっている。①
	5 資料・その他	○ 各単元において適宜コラムや特設ページなどを設け、学習内容をより深めたり、発展させたりできるように工夫されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「もうすぐ2年生」の単元では「えらい」「かつこいい」などの表現が用いられており、さまざまな価値観をもつことができない。⑤
	2 内容の取扱い	○ 身近な人や社会などの学習対象者の思いや願い、よさが言葉で表現されている部分があり、児童が気づきづらい。②
	3 外的要素	○ キャラクターなどの言葉の文字の大きさがやや小さく読みにくい。② ○ 挿絵に統一感があると工夫ができる。③
	4 構成・配列	○ さまざまな表現方法は例示されているものの、振り返るためのヒントとなる言葉などはないため児童が学びを生かしている実感を持ちにくい。②
	5 資料・その他	○ 写真や挿絵が多く学習のねらいを焦点化するのに課題がある。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

生 活		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		子どもの思考を促す工夫として、「どうすれば」のコーナーはすべて最後の欄が自分で考えるようになっており、学習したことを生活の中にいかしたり、さらに深めたりすることができるようにしている。 子どもの様々な活動を考え出すことができるよう、具体的な例示は少なめになっており、学校や地域の実態に合わせて学習活動を構成できるようになっている。 植物や昆虫など実物の写真が少ないので、自然と触れ合ったり関わったりする具体的な活動の際には指導方法の工夫が必要である。 子どもの書いたカード、ワークシートなどが小さい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 子どもの思考を促す工夫として「どうすれば」のコーナーはすべて最後の欄が自分で考えるようになっている。（上 P. 25 ほか）④ ○ 指導者の裁量で、子どもの様々な活動を考え出すことができるよう、具体的な例示は少なめになっている。③
	2 内容の取扱い	○ きせつのおくりものというコーナーは、定点で描いたイラストで四季の変化をとらえやすく気づきを深める工夫がみられる。② ○ 子どもの活動を限定せず、学校や地域の実態に合わせて学習活動を構成できるようになっている。⑥ ○ もっとやってみたいというコーナーを設け、学習したことを生活の中に活かしたり、さらに深めたりすることができるようにしている。⑤（上 P. 44、P. 45）
	3 外的要素	○ 全体に温かいイラストが使われている。① ○ 内容が精選されており、軽量化されている。①
	4 構成・配列	○ 子どものつぶやきは、親しみやすい手書きのフォントを使用している。① ○ 「ほっぷ」「すてっぷ」「じゃんぷ」の段階別に単元の中身を入れるし、繰り返しの活動や振り返りを自然な流れで進められる。①② ○ 各単元の終わりに振り返りをシールに書き、学年末にはそれを集めて1年間を振り返ることができる工夫がある。（上 P. 136 ほか）②
	5 資料・その他	○ 野菜の大きな写真は、栽培活動の意欲喚起を促す。①（下 P. 20、P. 21）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 通学路を含めて、安全に関する単元が上巻に少ないため、安全指導に課題がある。①
	2 内容の取扱い	○ 子どもの具体的な活動例が少ないため、指導方法の工夫が必要である。① ○ 家族単元での家族の扱いに配慮を必要とする。④（下 P. 88） ○ 幼小連携の活動での幼稚園からの手紙の記載の取扱いに課題がある。⑦
	3 外的要素	○ 植物や昆虫など実物の写真が少なく、指導方法の工夫が必要である。③（上 P. 112～） ○ 登場人物のイラストに課題がある。①
	4 構成・配列	○ 子どもの書いたカード、ワークシートなどが小さい。①（上 P. 65 下 P. 44、P. 88 ほか） ○ 「ひろがるせいかつじてん」のイラストや文字が小さく、実物の写真がない。②（上 P. 138～P. 143、下 P. 98～P. 103）
	5 資料・その他	○ 特になし。

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

生 活		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		友達、学校、学校で働く人、校庭の自然、地域の施設、地域の人 異学年交流など、子どもが安心して成長できる安全な社会の実現が示されており、集団や社会の一員として安全で適切な行動を身に付けることができる。 生活科の学びの過程だけでなく指導者の支援の仕方が例示されている。生活科の学びの過程は、子どもにとっても学びやすい工夫があり、主体的・対話的で深い学びが実現できる。 多様な学習活動が豊富にあり学習過程や成果を振り返ることで、自らの成長や学びの深まりを実感できるよう工夫されている。 大阪市に在住している子どもたちには馴染みのある写真が少ない。どの地域でも共通するようなものを資料として記載する方が活用しやすい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 友達、学校、学校で働く人、校庭の自然、地域の施設、地域の人、異学年交流など、子どもが安心して成長できる安全な社会の実現が示されている。① ○ わくわく いきいき ぐんぐん できるかな できたかな。ひろがる 気もちなど生活科の学びの過程が示されており、主体的・対話的で深い学びが実現できる。学習過程や成果を振り返り、自らの成長や学びの深まりを実感できるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 紙面右下のめくり言葉の設定により、活動が単発的にならず、気付きが繰り返し深まる構成になっている。① ○ 子どもの日常生活から単元が始まり、指導者の支援の仕方も例示されており、子どもにとって学びやすく、指導者にとって、教えやすい工夫がなされている。② ○ 衛生面のへの配慮、災害・防災・減災への配慮 安心安全のページ、道具の使い方、調べ方、記録の仕方、交流方法、まとめ方、表現方法など、生活上必要な習慣や技能を身に付ける工夫がされている。③ ○ 「見つける」「比べる」「まねる」「試す」「工夫する」など多様な学習活動が豊富である。⑥ ○ 幼児期の写真から始まる「スタートブック」は、子どもたちにとっては、安心感につながり、指導者にとって、幼児教育の成果を生かす指導のヒントとなる⑦
	3 外的要素	○ 製本が丈夫で重さも適切である。① ○ 文字の大きさ、文字の両、色使いなど適切に配置されている。② ○ 挿絵や写真などが鮮明。スタートブックの写真の配置も的確である。③
	4 構成・配列	○ 他教科との関連も明記され、子どもたちも指導者も意識しやすい。① ○ 1年生から2年生とスムーズにつながり、また1・2年生の間に同じような繰り返しの活動が配置されていて、学びが深まりやすい。①
	5 資料・その他	○ 伝統や文化に関する教育が充実している。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ スタートカリキュラムの学校探検が学校全体での取り組みとなるように工夫が必要である。②上 P. 11
	2 内容の取扱い	○ アレルギーへの配慮については、指導書への記載もいる。⑤上 P. 58、下 P. 42
	3 外的要素	○ ワークシートのサイズをもう少し大きくすると活用しやすい。①下 P. 88、P. 89
	4 構成・配列	○ 大阪市に在住している子どもたちには馴染みのある写真が少ない。どの地域でも共通するようなものを資料として記載する方が活用しやすい。①上 P. 98、P. 107
	5 資料・その他	○ スタートカリキュラムの大きな単元である学校探検では人と関わる活動が重要になるが、「あいさつめいじん」として、挨拶のしかたを丁寧に記載するのではなく、子どもたちに気付かせたり、全教職員で子どもたちの指導にあたったりする方が指導方法に工夫が広がる。①上 P. 11

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

生 活		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		「見つける」「比べる」「まねる」「試す」「工夫する」など多様な学習活動が豊富であり、友達、学校、学校で働く人、校庭の自然、地域の施設、地域の人、異学年交流など、子どもが安心して成長できる安全な社会の実現が示されている。 生命の尊さや伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度を養う構成など道徳と生活科に関する紙面が充実しており必要な場面で児童の道徳的な意識が自然と芽生えるように配慮されている。 視覚的に訴えるイラスト・写真の色に配慮を必要とするところがある。 ワークシートの位置を固定化すると見やすい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 友達、学校、学校で働く人、校庭の自然、地域の施設、地域の人、異学年交流など、子どもが安心して成長できる安全な社会の実現が示されている。① ○ 生命の尊さや伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度を養う構成など道徳と生活科に関する紙面が充実している。⑤
	2 内容の取扱い	○ タイトル（学習のめあて）、子どもの思いや願い（子どもの言葉）、右下に評価規準がある。さらに、子どもが活動をイメージできるイラストや写真、小単元の振り返り、次の活動へのつながりと見開きで分かりやすくまとめられている。子どもが学びやすく指導者も教えやすい工夫がなされている。② ○ 衛生面のへの配慮、災害・防災・減災への配慮 安心安全のページ、道具の使い方、調べ方、記録の仕方、交流方法、まとめ方、表現方法など、生活上必要な習慣や技能を身に付ける工夫がされている。③ ○ 「見つける」「比べる」「まねる」「試す」「工夫する」など多様な学習活動が豊富である。⑥ ○ 幼児期の写真から始まる「スタートブック」は、子どもたちにとっては、安心感につながり、指導者にとって、幼児教育の成果を生かす指導のヒントとなっている。⑦
	3 外的要素	○ 製本が丈夫で現行の教科書より軽量化されている。①
	4 構成・配列	○ 1年生から2年生とスムーズにつながり、また1・2年生の間に同じような繰り返しの活動が配置されていて、学びが深まりやすい。総合的な学習につながる工夫もされている。① ○ 板書を中心に、多様な表現方法の例示や話し合い活動の場面などが具体的に示され、若い指導者の授業づくりのヒントとなる。他者ではあまり見られない。②
	5 資料・その他	○ 自ら学びやすい図鑑・資料が巻末のちえとわざのたからばこ、ポケットずかんに掲載されている。①② ○ 学習カードのフォーマットがダウンロードでき、働き方改革に効果的である。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 子どものつぶやきが細かに記載されていて授業の流れや子どもの思考の流れが指導においてはヒントになるが、主体的な学びにつなげることに工夫が必要である。③
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ イラスト・写真の色に配慮を要する。（他者と比較すると）③ ○ ワークシートの位置を固定化すると見やすい。④
	4 構成・配列	○ 「きれいなはなをさかせたい」の単元で種、葉、つぼみ、はな、みの比較ができるように工夫しているが、折り目をつけると学習後、活用しにくい。②P. 37、P. 40、P. 42、P. 44
	5 資料・その他	○ 伝統や文化に関する記載に課題がある。①②

音 楽		教出（教育出版株式会社）
総 評		児童が興味を持って学びに向かえるように音楽の表現についての記述が豊富であり、豊かな表現力を育むための配慮がある。 学習の仕方が「学び合う音楽」として示され、児童が学びを深めるような配慮がある。 表現や鑑賞の領域における系統性についての示し方に工夫を要する。 文字や楽譜に小さいページがあり、児童にとっては配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童が興味を持って学びに向かえるような工夫があり、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育むための配慮がある。④ ○ 「学び合う音楽」として学習の仕方が示されているのがよい。6年P16③
	2 内容の取扱い	○ 低学年から具体的に楽器の奏法を示し、表記や図で発達段階に応じて理解しやすいように配慮されている。③ ○ 音楽の表現方法を工夫するための内容が豊富に記述されている。④ ○ 学習内容のまとめの記述が、明確でわかりやすく示されている。⑦ 自由な発想での楽器の扱いがあり、興味深い。⑤
	3 外的要素	○ 装丁が児童にとって興味の沸くデザインに仕上がっている。① ○ 挿絵、写真が明解で児童にとってインパクトが強いものとなっている。③
	4 構成・配列	○ 効果的な指導を行うことができ、児童の学びが深まるような構成がなされている。①
	5 資料・その他	○ 迫力のあるもので構成されており、精選されたものが紙面の大きさをうまく生かして使用されている。② ○ 資料の活用の幅を持たせ、全校で（全校集会等）取組めるものであったり、学年で内容をふかめたりすることができるものとして示されている。①②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 小学校用としては、やや専門的で高度な内容のため、児童の発達段階や特性等を踏まえる、という観点では配慮が望まれる。④
	2 内容の取扱い	○ 表現や鑑賞の領域において、もう少し系統性を明確に示していくほうが活用しやすい。⑥
	3 外的要素	○ 低学年と高学年で装丁のサイズに違いのある意図が理解し難い。 文字や楽譜が小さいので読みにくい。①
	4 構成・配列	○ 單元ごとに工夫されているが、目次の表記や記述が見にくく、もう少し整理された記述の方が望ましい。また、焦点がわかりづらい。①
	5 資料・その他	○ インパクトがあり、印象的であるが、領域や内容にやや偏りが見られる。②

音 楽		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		発達段階や系統性に配慮し、「身に付けるべき力」をわかりやすく示す等、新学習指導要領の観点により意識した内容となっており優れている。 豊かな心や創造性を育むために、各領域を横断的に取り扱うなど、豊かな表現力等を育成するよう工夫されている。 計画性や見通しをもって学習を進めていくことができるよう、1年間の学習の流れがわかりやすく示されている。 鑑賞教材の精選については、少し課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 発達段階や系統性が配慮されていて、わかりやすく示されている。④ ○ 学習過程の中で豊かな心や創造性を目指していくことを意識し、工夫された内容となっている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 新学習指導要領の観点を意識した教材や題材を取り扱っている。①③⑥⑦ ○ 各領域を、横断的な取り扱いになっており、学習過程の流れがスムーズなものとなっている。①⑦ ○ 表現活動をはじめ、鑑賞の活動等指導の観点が明確に示されたものとなっている。⑥
	3 外的要素	○ 色使いなど落ち着いたものとなっており、見やすい装丁で仕上げられている。① ○ 文字の大きさや文章の量、図や写真のレイアウトは適切であり、色合いも目に優しく落ち着いて学習に集中できるものとなっている。②③④
	4 構成・配列	○ 年間の学習の流れや構成がわかりやすく、計画性や見通しをもった学習活動をつくっていくことができる。①② ○ 目次の配列が分かりやすく、系統性や領域の組立てがよく整理されており、学習内容を網羅できるよう配慮されている。①
	5 資料・その他	○ 時代や取り巻いている状況に応じたものとなっており、新たな資料を積極的に取り入れられている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学びを深めていくための深い学びの実現や思考、表現力を高めていくための取り扱いが少し弱い面が見られる。③④
	2 内容の取扱い	○ 学習の展開のバリエーションがやや少ない。①
	3 外的要素	○ よくまとまった仕上がりの反面、印象的なページの構成が弱い面が見られる。③④
	4 構成・配列	○ 特に鑑賞教材の精選に対して、もう少しジャンルの幅が広がれば児童の興味がより高まる可能性がある。①②
	5 資料・その他	○ 特に鑑賞教材の精選に関して、もう少しジャンルの幅が広がる工夫を要する。

図画工作		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びが実現できるように題材ごとに活動の方向性やめあてが明確に示されている。 図画工作科の領域がバランスよく配列されており、学年の発達段階に応じて発想や構想に関する思考力、判断力、表現力を育成するための手立てが示されている。 黄色と黄緑が並んでいるなど、ユニバーサルカラーになっていないところがあるので、指導の際には配慮を要する。 造形遊びの取り扱いが中学年、高学年で少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びが実現できるように題材ごとに活動の方向性やめあてが明確に示されている。③ ○ 学年の発達段階に応じて発想や構想に関する思考力、判断力、表現力を育成するように題材ごとに学習のめあてが3観点で示されている。④
	2 内容の取扱い	○ 材料や用具の安全な扱い方の注意、片付け方が示されている。⑦ ○ 題材ごとに取り扱う材料用具が明確に示されている。⑦ ○ 身近な児童の作品を例として提示することで造形意欲を高める題材がみられる。(3・4年下 P.31) ②③ ○ 全学年の作品例の横に紹介文があるので作者の思いがわかりやすく、自分の見方や感じ方を深められる。③
	3 外的要素	○ 写真が大きく余白も大きいいため児童にとって読みやすい。②④ ○ 表紙のタイトルの言葉やフォントが工夫されており、児童の興味を引き付ける。①②
	4 構成・配列	○ 図画工作科の領域がバランスよく配列されている。① ○ 学年の発達段階に応じて系統的な題材選びがされている。①
	5 資料・その他	○ 全学年に工作で「ひらめきコーナー」があり、身近な素材である紙の操作が系統立てて紹介されている。② ○ 5・6年下(P.47)では、キャリア教育と小中連携に関する活動例を示している。①② ○ QRコードで作品例や材料・用具の取り扱い方が動画で見られるので、活動のヒントになる。また、巻末にも「造形の引き出し」のページに写真でわかりやすく紹介されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 道徳教育との関連に具体性が乏しい。⑤
	2 内容の取扱い	○ 1・2年上「いろいろならべて」と、3・4年上「あみあみ大きくせん」3・4年下「わくわくネイチャーランド」では材料をその後使用する事が難しい。④
	3 外的要素	○ 黄色と黄緑が並んでいるなど、ユニバーサルカラーになっていないところがある。(1・2年下表紙、P.34 題字、3・4年 P.28) ③
	4 構成・配列	○ 他教科との関連が教科名だけで、明確でない。① ○ 造形遊びの取り扱いが中学年、高学年で少ない。①
	5 資料・その他	○ QRコード記載ページがわかりにくい。①

図画工作		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		身近な材料・作品から造形意欲を引き出すことで、児童が主体的に取り組むことができ、生活の中に学びをつなげる工夫がなされている。造形意欲を高める題材が示されている。 発達段階を考慮し、児童の興味・関心を高め、イメージを膨らませながら、多様な表現を引きだすことができるよう、系統的に題材選びがされており、豊かな表現力を発揮できるよう工夫されている。 対話的場面が多く取り上げられ、授業改善につながる構成になっている。 資料について説明的な文章が多く、児童の自由な鑑賞の妨げになる可能性がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童が主体的に取り組む意欲を高める題材が示されている。③ ○ 発達段階を考慮し豊かな表現力を発揮できるよう工夫されている。④ ○ 対話的場面が多く取り上げられ、授業改善につながる構成になっている。③
	2 内容の取扱い	○ 身近な材料を取り扱い、その形や色から造形的な視点で表現が広がる題材が取り上げられている。①②（１・２年上 P. 48 等） ○ 模範的な作品を取り上げるのではなく、身近な作品を提示することで造形意欲を高める題材がみられる。②③（５・６年上 P. 46 等） ○ 新材料で発想を広げ活動を楽しむことができる。（３・４年上 P. 50 等） ○ 工夫してつくり出す喜びとそれを楽しむ題材が示されている。④（３・４年下 P. 12 等） ○ 造形物を使うことで生活の中で色や形と豊かにかかわることができる。①（５・６年上 P. 24 等） ○ 「ひらめきポケット」は行為・活動をテーマにユニークな視点で発想の広がりにつながることを期待される。③（１・２年下 P. 34 等） ○ 児童の興味・関心を高め、イメージを膨らませながら、多様な表現を引きだすことができる題材が工夫されている。②③（全）
	3 外的要素	○ 表紙に児童の絵が用いられ親しみやすい。① ○ 写真が鮮明で多くわかりやすい。③ ○ 題材名の色やフォントにも工夫がみられる。②
	4 構成・配列	○ 教科横断的な視点で題材が工夫されている。① ○ 学年の発達段階に応じて系統的な題材選びがなされている。① ○ 図画工作科の各領域がバランスよく配列されている。①
	5 資料・その他	○ 巻頭見開きページの「教科書美術館」の写真資料は生活の中の色や形に焦点をあて児童の意欲を高めている。② ○ 巻末には学年に応じた材料用具の扱いが丁寧に示されている。① ○ 身近な美術作品の取り上げ方が的確である。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 道徳教育との関連に具体性が乏しい。⑤
	2 内容の取扱い	○ 表現と鑑賞の相互の関連が理解しにくい⑥
	3 外的要素	○ 特に高学年ではフォントが小さめで読みづらさがある。②
	4 構成・配列	○ 教科横断的な視点での構成が十分とは言えない。①
	5 資料・その他	○ 資料について説明的な文章が多く、児童の自由な鑑賞の妨げになる可能性がある。②

家 庭		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		地域の一員として、自分ができることを考えられる内容が書かれており、安全な社会の実現に配慮されている。 思考ツールを活用したり、学習の流れが3つのステップで簡単な言葉で示されたりしており、主体的・対話的な学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されている。 製作などのもの作りの例も豊富に提示されており、身近な家庭や学校の場面を写真やイラストで大きく示し、実践意欲が高まるように工夫されている。 判型が高学年としては大きいので、実習時に扱いにくく、自ら問題意識をもって考える学習を指導する際には、やや配慮を要するレイアウトである。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ P.122～の題材では、防災についての観点でも地域とのつながりが書かれており、安全な社会の実現に配慮されている。① ○ Yチャートや記録シートのような思考ツールを活用したり、学習の流れが3つのステップで簡単な言葉で示されたりしており、主体的・対話的な学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 製作などのもの作りの例も豊富に提示されており、実践意欲が高まるように工夫されている。② ○ 「プロに聞く！」のコーナーでは、その題材の学習に関するプロの方の話を取り上げ、より現実的・実践的な活動について知ることができるように工夫されている。⑤ ○ 日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けられるようにまとめてあり、児童にとって実践しやすい内容となっている。②⑦ ○ 「資料」のコーナーは多様な情報が掲載されている⑤
	3 外的要素	○ 写真が大きく、文字とのバランスも良く見やすい。② ○ 文字の色使いも配慮されていると感じる。③
	4 構成・配列	○ 各単元で新しく学習することとこれまで学習した他教科との関連が細かく記載されており、家庭科での学びがこれまでの学習とどうつながって、どのように発展していくか理解しやすい。① ○ 学習の流れが3つのステップで明記されている。また、「いつもたしかめよう」や「ふりかえろう」が示されており、学習したことを確実に習得できるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 各題材とも資料が豊富で学習意欲を高めるために工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 自ら問題意識をもって考える学習をするには、やや配慮を要するレイアウトである。また、指導計画を実態に合わせてしっかり立てる必要がある。
	3 外的要素	○ 大きさがA4サイズなので場所が取られたり重たく感じたりする。①
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 全てのマークについての説明が既に記載されており、調べ学習を意欲的にやりにくい面もある。(P.39のマーク)

家 庭		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		単元のはじめに「なぜその学習を行うのか」を身近な題材から考えさせることで、学習する意味と生活への役割への気づきに意識を向けさせ、技能や知識の習得につなげている。 児童自身の生活を見つめることを出発点とし、わかり、できるようになり、生活に生かし深めていく3段階で学ぶよう工夫されている。 日常生活の中から課題を見出し、それを解決する力を養うために発達段階に応じた内容が取り上げられている。 情報がコンパクトにまとめられているが、写真や文字の配列で見にくく感じるところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各題材ともに、単元のはじめに「なぜその学習を行うのか」を考えさせた上で、技能や知識の習得につなげている。また、「見つける・気づく⇒わかる・できる⇒生かす・深める」のわかりやすい3段階で学ぶよう工夫されている。②③
	2 内容の取扱い	○ 日常生活の中から課題を見出し、それを解決する力を養うために役立つ内容が取り上げられている。また、P.17やP.23などにある「参考」のコーナーは、様々な生活スタイルや方法に対応できるよう工夫されている。③④ ○ 「調べよう」「話し合おう」のコーナーを授業に取り入れることで、問題解決的な学習に取り組みやすくなっている。⑥
	3 外的要素	○ 文字が大きく、強調すべき部分はわかりやすい太字で表されており、読みやすい内容になっている。④ ○ 教科書の大きさがA4より小さく、実習の際に邪魔になりにくい。 ○ QRコードを活用し、動画が見られることでわかりやすい。
	4 構成・配列	○ 発達段階に応じた内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程を振り返ったり、学んだ内容を生活に生かしたりすることができるよう配慮されている。② ○ これまでの学年で学習した他教科との関連が明記されている。① ○ 家庭科で使う用語の英単語が各ページの下欄に示されている。①
	5 資料・その他	○ 単元の流れが、2年間を通して計画しやすい順番に並んでいる。② ○ P.23の作例や、P.115のおかずの例などが豊富で、児童が意欲的に学習できるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 防災についての記述が少ない。
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ コンパクトにまとめられているが、写真や文字の配列で見にくく感じるところがある。
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ QRコードで資料が見られるようになっているが、読み取る端末が必要である。

保 健		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びとなるように、学習活動が構成されている。 各単元において、学習の流れが明確に示されており、課題を解決する学習に適している。 写真やイラストが鮮明であることや、文字の大きさやフォント、行間なども適切で読みやすく、表紙や背表紙で扱われている紙も丈夫で扱いやすい。 教科書が、他者と比べると重く、児童が持ち運ぶ際に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的な深い学びになるように、各項に「ステップ1」～「ステップ4」の学習活動を設定して活動が工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 3年、運動・食事・休養や体の清潔、身の回りの環境、4年、体の発育・発達の知識技能について適切な内容が取り上げられている。② ○ 各学習内容において、学習の流れ（「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる」）が明確に示されており、課題を解決する学習に適している。⑥
	3 外的要素	○ 文字の大きさやフォント、行間などが適度で分かりやすい。② ○ 写真やイラストが鮮明である。③ ○ 目に優しい色を扱っていて見やすい。③
	4 構成・配列	○ 記入スペースが広く、教科書をワークシートのように活用して学習を進めることができる。②
	5 資料・その他	○ デジタルコンテンツを活用でき、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。② ○ 資料が多く付いており、児童の学習意欲により、主体的に学びやすい教材となっている。② ○ 四コマ漫画になっているところがあり、親しみやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 理由を書く箇所が多く、考えることや書くことが苦手な児童には指導の配慮が必要である。③
	2 内容の取扱い	○ 情報量が多く、児童がそれらを消化できない可能性がある。③
	3 外的要素	○ 教科書が、他者と比べると重く児童が持ち運ぶ際に配慮を要する。①
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。

保 健		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		巻頭に教科書の使い方を示しているため、学習をスムーズに進めることができるように工夫されている。 どの部分で対話したらよいか、ポイントが示されていて分かりやすい。 学習課題に気づけるように、各章のはじめに「学習ゲーム」を設定しているが、ゲームの楽しさだけに留らないよう指導に配慮する必要がある、学校現場の実態から、やや合わない部分もある。 資料が非常に見にくく、色覚に特性のある児童への配慮の必要がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ どの部分で対話したらよいか、ポイントが示されていて分かりやすい。③
	2 内容の取扱い	○ 巻頭に教科書の使い方を示しているため、学習をスムーズに進めることができるように工夫されている。① ○ 各章のまとめとして「学習のまとめ」のページが、充実しているため、学習を振り返ることができる。また、身近な生活に活用できるように発問が工夫されている。②
	3 外的要素	○ 全面的にユニバーサルデザインフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色がなされたりしており、読みやすく見やすい。④ ○ 3・4年の教科書にはシールが付いており、児童が親しみやすいように工夫している。①
	4 構成・配列	○ 見開きで見やすいようにと、工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 学習内容に応じて正確・適切に配列されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 話し合わせる項目が多いものの、児童に考えさせる項目は少ない。③
	2 内容の取扱い	○ 3・4年生のP.10、P.15など「やってみよう」「話し合ってみよう」などの活動を示唆する表記はあるが、スモールステップでの表記がないので扱いにくい。⑥
	3 外的要素	○ 縦の長さが他者に比べて短い分、絵などが見づらくなっている。③
	4 構成・配列	○ 全章に学習ゲームが設定されているが、あまり効果的でない。①
	5 資料・その他	○ 資料が非常に見にくい。色覚に特性のある児童への配慮の必要がある。②

保 健		文教社（株式会社文教社）
総 評		自分に立場を置き換えて考える場が設定されており、学習したことが実践できるように工夫されている。対話のポイントが明確に示されており、分かりやすい。 細かくステップに分かれており、主体的・対話的で深い学びになるよう、配慮されている。 5・6年の病気の予防の資料の部分では、情報量が多く、読みにくい。 3・4年は挿絵や写真の示唆は多いが、文章が少なく、学習内容を理解しにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「あなたならどうするか」と自分に立場を置き換えて考える場が設定されており、学習したことが実践できるように工夫されている。④ ○ 対話のポイントが明確に示されており、分かりやすい。また、細かくステップに分かれており、主体的・対話的で深い学びになるよう、配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 保健室の先生や警察官のキャラクターを通して、基礎・基本の理解する内容を習得できるように統一されているため、大切なことが分かりやすい。②
	3 外的要素	○ 絵が見やすく、分かりやすい。③
	4 構成・配列	○ イラストなどが見やすく、学習のポイントが分かりやすい。③
	5 資料・その他	○ 各分野に適した教材の写真が、随所に使用されており、分かりやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 話し合ってみようの項目は取り入れられているが、主体的に取り組む学習過程の流れにはなっていない。③
	2 内容の取扱い	○ 情報量が多く、児童がそれらを消化できない可能性がある。③
	3 外的要素	○ 3・4年は挿絵や写真の示唆は多いが、文章が少なく、学習内容を理解しにくい。③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 5・6年の病気の予防の資料の部分では、情報量が多く、読みにくい。②

保 健		光文（株式会社光文書院）
総 評		保健を学習する意義や大切さが記載されており、友達と話し合う場面を分かりやすく掲示することで、主体的で対話的な授業改善に資するよう工夫されている。 各スポーツで活躍しているスポーツ選手のインタビューが巻頭にあり、未来への希望がもてるように工夫されている。 社会の変化に応じ、現代的課題に対応している。 子どもが考えを記入する欄についてバランスに少し課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 巻頭ページでオリンピックやパラリンピックなどのさまざまな競技で活躍する選手のインタビューを提示し、未来への希望がもてるように工夫されている。② ○ 3・4年のP.12やP.17、P.36など、友達と話し合う場面を分かりやすく掲示することで、主体的で対話的な授業改善に資するよう工夫されている。③ ○ 3・4年のP.35の図やP.38の図に運動量の目安や資料を掲載しているため、体力の向上につながる内容になっている。②
	2 内容の取扱い	○ 保健を学習する意義や大切さが記載されており、学習への関心が引き出されるように工夫している。⑥ ○ 「何をどのように学ぶのか」が明確になっていて、ステップに分けることにより、学習の見通しをもって取り組めるように工夫されている。③ ○ 社会の変化に応じ、現代的な課題に対応している。②
	3 外的要素	○ カラーユニバーサルデザインを使用し、イラストやグラフ、図が見やすい。④ ○ 具体的な写真が多く、分かりやすい。③
	4 構成・配列	○ 学習の流れがひと目でわかるように見開き1ページで学習できるようになっている。② ○ 全単元が統一されたデザインになっているため、学習の流れが分かりやすい。②
	5 資料・その他	○ 「性」についての悩みについての記述があり、理解しやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 特になし。
	4 構成・配列	○ 子どもが考えを記入する欄についてバランスに少し課題がある。①
	5 資料・その他	○ 子どもが興味をもち、学習意欲を引き出すような工夫に少し課題がある。②

保 健		学研（株式会社学研教育みらい）
総 評		友達と話し合う場面を分かりやすく掲示することで、主体的で対話的な授業改善に資するように配慮されている。 心の発達にて、「いじめ」に関することが、取り上げられている。 文字が小さくて文字量が多くあり、読みにくくなっている。 イラストの中に視覚認知が弱い児童には見えづらいものがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 3・4年のP.7やP.13、P.17など、友達と話し合う場面を分かりやすく掲示することで、主体的で対話的な授業改善に資するように配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 1時間を「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」と「本文」で構成し。身の回りや普段の生活から健康課題に気づき、課題解決して、自分の生活につなげられるように設定されている。③ ○ 思春期や悩みの対処にて「いじめ」について取り上げている。
	3 外的要素	○ 児童が親しみやすい挿絵が、適切に使用されており、視覚的にも見やすい。①
	4 構成・配列	○ 3・4年のP6、P9など、記述欄が設けられており、児童が自身の生活を振り返りやすい。②
	5 資料・その他	○ 「かがくの目」の写真が鮮明で分かりやすく、興味を引く内容である。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 文字が小さくて文字量が多く、読みにくい。② ○ 写真など、わかりづらいものが目につく。③ ○ イラストの中に視覚認知が弱い児童には見えづらいものがある。④ ○ イラストは多いが、具体的な写真が少ない。③
	4 構成・配列	○ 書き込むスペースが小さい。②
	5 資料・その他	○ 特になし。

英 語		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		世界とのつながりに目を向けたり、日本の紹介や自分たちの地域について触れたりする場面設定がある中で、他者との関わりを大切にしながら思考し、表現していく活動が豊富に取り入れられている。 3段階に分けて学習を行い、最後にはそれまでの内容を振り返る活動が設定されている。 日本語の文字が多く、英語を聞いて推測する姿勢を育成しにくい。 巻末の「書く」ためのワークシートは、単元の内容を参考にして書く際に見づらい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 世界とのつながりに目を向けたり、日本の紹介や自分たちの地域について触れたりする場面設定があり、他者との関わりを大切にしながら思考し、表現していく活動が豊富に取り入れられている。② ○ Unitごとに「インプット」→「練習」→「アウトプット」の段階で学習し、最後にはそれまでのUnitを振り返る「力だめし」の活動が設定されている。③
	2 内容の取扱い	○ 6年の「書く」活動において、Let's read and writeがUnitごとに①～④にわけられ、一文ずつ後方のページにあるワークシートに書き足していく工夫がされているので、児童が無理なく「話す」活動のEnjoy Communicationで友だちとやり取りすることができる。④ ○ Sounds and Lettersでは、少しずつ同じ音を集めて発音するだけでなく、同じ音の音声を聞いて文字を書くことができ、音声と文字を関連付けさせることができる工夫がある。⑤
	3 外的要素	○ 巻末絵カードやコミュニケーションカードがミシン目で使いやすく紙もしっかりしているので、児童にとって扱いやすくなっている。①
	4 構成・配列	○ 6年生の最後には中学生へとつながる大単元が設定されている。① ○ 6年P.4「学び方みいつけた！」で、5年生で学習した表現を振り返ることができる。②
	5 資料・その他	○ Picture Dictionaryは語彙数が充実しており、すべて四線に文字が書かれていたり、例文に当てはめると文ができたり、文字理解の支援につながる。また、別冊になっており児童が活用しやすい。④
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ Unitごとのページ数が少なく、児童が主体的に学習内容を見通すには難しい可能性がある。③
	2 内容の取扱い	○ 日本語の文字が多く、英語を聞いて推測する姿勢を育成しにくい。② ○ Unitの最後のOver the Horizonで、世界の国々の紹介や国際的な問題などを扱っているが、単元の中で世界の友達や文化を意識しながら学習を進めるのは難しい。②
	3 外的要素	○ 四線の幅に差があり、中学校への接続には配慮を要する。② ○ 巻末の「書く」ためのワークシートは、単元の内容を参考にして書く際に見づらい。②
	4 構成・配列	○ 単元ごとに学習を振り返る場面が必要である。②
	5 資料・その他	○ 児童にとってなじみの少ない英語の歌が多く、児童が負担に感じる可能性がある。②

英 語		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		習得内容を活用した論理的思考力・判断力・豊かな表現力等を育成できるよう、児童が英語でコミュニケーションしたいと思えるような題材・活動内容が多く設定され、主体的な学びにより、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成できるよう配慮されている。 伝統的な文化に親しめる内容が盛り込まれており、言語の背景にある文化に触れながらコミュニケーションを図る態度を養うことができる。 英語を書く活動が少なく、表記されている英単語・文に四線や基本線がないため、正しく書くことを身につけるためには配慮を要する。 「文字に慣れよう」が終末にまとめられているが、各 Lesson との関連がわかりづらい。文字を段階的に指導するには、各 Lesson の後に配置するなど工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 5年生 P.47 にはチャレンジ教材として「プログラミングで道案内」が設けられており、習得内容を活用した論理的思考力・判断力・豊かな表現力等を育成するように配慮されている。④
	2 内容の取扱い	○ 各 Lesson に Activity が多く取り入れられており、児童が主体的に「話す」「聞く」活動を通して基礎的な技能を身につけられる。③ ○ 「ある職業になるための時間割を作ろう。」や「宝物への道案内をしよう。」など、各 Lesson の目標が、学習内容を使って自己表現できるように設定されており、児童の興味・関心を引き、学習意欲を引き出すことのできる題材になっている。④ ○ 伝統的な文化に親しめる内容が盛り込まれており、言語の背景にある文化に触れながらコミュニケーションを図る態度を養うことができる。②
	3 外的要素	○ 写真が鮮明である。③
	4 構成・配列	○ 目次にも表記されているように、随所で教科横断的な内容がもりこまれており、特に Lesson8「What would you like?」(P.64) では家庭科と紐づけて互いに振り返りながら学習を進めることができる。① ○ 各学年の前半、後半の最後に「Project」が設定され、それまでに学習した内容を使ったまとめの活動ができるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末の絵カードが両面使用できるように工夫されている。② ○ 「中学校へつなげよう」の付録ページは、児童が先を見通して学習を進める手立てになる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 世界の友達や文化についてふれるコラムや教材がやや物足りない。⑤
	2 内容の取扱い	○ 英語で「書く」活動が全体を通してやや少ない。① ○ Story が「大きなかぶ」のみで、親しみやすい長文教材が少ない。⑤
	3 外的要素	○ Lesson 内の英単語・文に基本線等がなく、四線を意識しづらい。④ ○ 絵カードにミシン目がないため、ユニバーサルデザインの観点から配慮を要する。①
	4 構成・配列	○ 「文字に慣れよう」が終末にまとめられているが、各 Lesson との関連がわかりづらい。文字を段階的に指導するには、各 Lesson の後に配置するなど工夫が必要である。①
	5 資料・その他	○ 単語リストは、絵と Alphabet で表現するほうがよい。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

英 語		学図（学校図書株式会社）
総 評		単元で学習した表現を使った短い読み物があり、授業の様々な場面で利用できるだけでなく、一貫した単元構成かつ、繰り返し学習が徹底されており、基礎的な学習内容は身につけることができる。 日本や世界の文化について、また、Word Corner でオリンピック・パラリンピックについて扱われており、多様性に触れながら学習を進めることができる。 Small talk はあるが、その他のペア・ワーク、グループ・ワークなどの英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする Activity が少ない。 日本語での指示が多く、英語による見方・考え方を養うという点で配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ コラムや Lesson の⑤項目で日本や世界の文化について、また、Word Corner でオリンピック・パラリンピックについて扱われており、多様性に触れながら学習を進めることができる。⑤
	2 内容の取扱い	○ レッスンシーンを繰り返し聞く、目標表現を含む Chant を繰り返し発声するなど、身につけたい表現を何度も繰り返し扱うことで基礎的な技能を身につけることができるように設定されている。③ ○ 各 Lesson の最後には、その単元で学習した表現を使った Short Story がある。Story 同士のつながりもあり、帯活動としても利用できる。④ ○ Let's Listen (A) (B) (C) のページ番号の横に Sounds & Letters があり、適度に音と文字の関係を取り上げている。⑥
	3 外的要素	○ 「書く」活動は、見本をなぞってから書き写す手順になっており、書くことに困難を抱える児童への配慮がある。④
	4 構成・配列	○ 巻頭には Pre Lesson として前学年までに学習した内容や基本的な表現を確認できるページが設けられている。②
	5 資料・その他	○ Alphabet Corner は児童の意欲を引き出すよう、ゲーム感覚で取り組める内容になっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ コミュニケーションを図る活動が少なく、主体的・対話的な学びの場が不足している。③
	2 内容の取扱い	○ Small talk はあるが、その他のペア・ワーク、グループ・ワークなどの英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする Activity が少ない。⑦ ○ 日本語での指示が多く、英語による見方・考え方を養うという点で配慮を要する。①
	3 外的要素	○ Word List は文字が小さく、また、扱いづらい。④
	4 構成・配列	○ 学んだことを生かした発表・復習等の活動場面の設定が少ない。②
	5 資料・その他	○ 絵カードやワークシートが少ない。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

英 語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		大単元を3段階でわかりやすく提示し、実際の場面や目的に応じて言語活動を行うことで、児童の思考力や表現力を高められるようになっている。 単元の構成が明確で、学習した内容をコミュニケーションの場面で効果的に活用できるような工夫がされてある。 挿絵・資料が緻密すぎる部分もあり、題材を効果的に使用するために、英語を使って児童とやり取りするには配慮を要する。 日本語での説明が多く、英語を聞いて推測する姿勢を育成しにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 大単元を HOP、STEP、JUMP の段階で分かりやすく提示し、JUMP では、ねらいの異なるいくつかの STEP で学習した表現や語彙を使って、実際の場面や目的に応じて言語活動を行うことで、児童の思考力や表現力を高められるようになっている。④
	2 内容の取扱い	○ 各 Lesson のまとめである Write & Speak では、四線の上か左にある Word Bank に表現する語句と絵が示されているため、児童が「書く」活動で書き写しやすいよう配慮されている。⑤ ○ 5 年 Lesson 1、2 でアルファベットの文字と音のつながりに触れた後の各 Lesson の Part 1 では、同じ音を持つ語を集めてチャンツをする Sound Chant があり、音声と文字の結びつきへの気づきを促す工夫がされている。⑥ ○ Story では、子どもたちになじみのある世界の童話や民話や名作を取り入れることにより、読もうとする気持ちを高める工夫がある。⑤
	3 外的要素	○ 「聞く」「読む」「書く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の5つの活動を示すアイコンが活動ごとに表示されており、どんな力を育成するのか明確にする工夫がされている。④
	4 構成・配列	○ 大単元の最初のページの My Goal には、HOP、STEP、JUMP での学習を通して何を習得するのか明確に示されている。② ○ 5 年 Presentation 3 「日本のここ、おすすめ！」など他教科につながる題材が随所にみられる。①
	5 資料・その他	○ Words & Phrases の文字に基本線が引いてあったり、QR コードから音声を確認できたりするため、児童が文字を正しく認識し、「読む」「書く」活動ができるよう配慮されている。また、それらの語句が使用されているページが書かれてあり、学習の振り返りにも活用できる。① ○ 巻頭に「教室で使う英語」や「会話を続けるくふう」のフレーズがあり、児童や教師のコミュニケーションに対する抵抗をやわらげ、学習意欲を引き出す工夫がある。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。①
	2 内容の取扱い	○ 日本語での説明が多く、英語を聞いて推測する姿勢を育成しにくい。②
	3 外的要素	○ 絵カードの種類が少なく、ミシン目もないので扱いにくい。④ ○ CAN-DO リストの文字や配列がばらばらで見にくい。③ ○ 実際の写真が少なく、実生活と結びつけにくい。③
	4 構成・配列	○ 6 年生の最後に中学校での英語学習につながるページがなく、小中連携の点で弱い。②
	5 資料・その他	○ 国際的な題材が少なく、世界とのつながりを意識しにくい。②

英 語		教出（教育出版株式会社）
総 評		レストランでの丁寧な言葉遣いのやり取りなどの実生活に生かせる場面設定や、日本の各地、世界に目を向ける場面設定など、主体的に友達と意見交換しながら、題材に深く取り組むことができるように工夫されており、他者と関わりながら思考し、進めていく活動が豊富に取り入れられている。 内容や挿絵で性別や人種の偏りが出ないよう配慮されていたり、障がい者アーティストの書いた絵やパラリンアートの活動を紹介したりするなど、多様性に触れながら学習を進めることができる。 「話す」「聞く」から「読む」「書く」への学びも適切に進み、児童が自然に4技能を高めることができるよう配慮されている。 中学校への接続の観点から指導に工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ レストランでの丁寧な言葉遣いのやり取りなどの実生活に生かせる場面設定や、日本の各地、世界に目を向ける場面設定など、他者と関わりながら思考し、進めていく活動が豊富に取り入れられている。② ○ 内容や挿絵で性別や人種の偏りが出ないよう配慮されていたり、障がい者アーティストの書いた絵やパラリンアートの活動を紹介したりするなど、多様性に触れながら学習を進めることができる。⑤
	2 内容の取扱い	○ 各単元にペアやグループで取り組むコミュニケーション活動、協力し合いながら行う Activity、Final Activity が設定してあり、実際にコミュニケーション活動をする機会が豊富に取り入れられている。④ ○ Lesson 以外に Sounds and Letters や Read and Act などを取り入れ、「読む」「書く」の習得や活用ができるようになっている。⑥ ○ Sound and Letters で適度に音と文字の関係をとり上げている。⑤ ○ 実生活でなじみのある人物を題材やキャラクターとして豊富に取り上げているため、現実的に考えたり、親しみをもって取り組んだりすることができる。⑤
	3 外的要素	○ 写真や挿絵が鮮明で、見やすい。③ ○ 絵カードがミシン目になっていたり、振り返りシールがあったりするなど、児童にとって扱いやすく取り組みやすい。① ○ 絵辞書の語彙に基本線があり、文字理解への支援となっている。② ○ 四線の間隔もほぼ等間隔になっており、小学校卒業時に正しい文字を習得できる。② ○ 児童の活動内容を絵で示しているため、わかりやすい。③
	4 構成・配列	○ STORY では、2年生国語科で学習した読み物を扱うなど、他教科との関連が図られている。①
	5 資料・その他	○ 巻末のワークシートに厚さがあり、活動したものを使って発表したり、掲示したりすることができる。① ○ 5年 Lesson 6 の名所・名物マップは、とじ込み地図にし、充実した内容を提示しているため、児童が非常に興味を持って取り組むことができる。② ○ QR コードのまなびリンクから学習に役立つ情報を見ることができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 地域の行事等を題材にしてもよい。①
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 印刷部分の手触りが少しざらざらしている。①
	4 構成・配列	○ 6年生最後の単元では、中学校への接続の観点から指導に工夫が必要である。②
	5 資料・その他	○ アルファベット表記が小さい部分がある。①

英 語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		各単元を Step1/2! Jump! の段階で示すとともに、目標・学習活動の流れ・コミュニケーション活動の様子・書く活動・振り返りが誌面に明瞭に記載されており、指導者・児童が見通しを共有し、児童が主体的に学習に取り組むことができる。 「聞く」→「話す」→「読む」→「書く」の順に系統立てて活動が組み立てられており、巻頭の目次に単元のゴール、4技能についての CAN-DO が示されている。 コミュニケーションのツールとなる言葉を大切に扱い、友達や社会、世界の友達・文化とつながるよう他者に配慮しながら英語を話す意識を持つことができるよう工夫されている。 日本語の文字が多く、先生とのやり取りで英語を聞いて推測する姿勢を育成しにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各単元を Step1/2! Jump! の段階で分かりやすく提示し、目標を示していたり、単元最終の児童のコミュニケーション活動が絵や写真で表現されていたりするので、児童がゴールまでの確かな見通しを持って主体的・対話的に学びをすすめることができる。③
	2 内容の取扱い	○ 「聞く」→「話す」→「読む」→「書く」の順に系統立てて活動が組み立てられている。① ○ 5年生 P.92「言葉」など、コミュニケーションのツールとなる言葉を大切に扱い、他者に配慮しながら英語を話す意識を持つことができるよう工夫されている。② ○ ページ下に、発音のポイントが短くわかりやすく示してあるため、③楽しんで取り組むことができる。 ○ ペア・ワークやグループ・ワークを様々な学習形態で取り入れており、多くのコミュニケーション活動が設定されている。⑦
	3 外的要素	○ 学習の振り返りに使用するシールが4種類あって使いやすい。① ○ 教室での活動の様子が絵や写真で豊富に示されているため、児童の助けとなる。④
	4 構成・配列	○ Review では、その前までの表現を使って、世界の友達のことや文化を知ることができるようになっている。② ○ Fun Time では、文字や英語の歌、他教科とつなげて学習できるような活動が豊富に設定されている。① ○ 巻頭の目次に単元のゴール、4技能についての CAN-DO が示されている。また、各 Unit には最終ゴールと各時の目標が示されている。②
	5 資料・その他	○ Unit ごとに絵辞書の関連ページが表記されており、活用しやすい。① ○ ペンマンシップシートは繰り返し使うことができ、学習意欲を高めている。① ○ 各 Unit のレイアウトが統一されていて見やすい。④
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 日本語の文字が多く、先生とのやり取りで英語を聞いて推測する姿勢を育成しにくい。②
	3 外的要素	○ 四線の幅に差があり、中学校への接続には配慮を要する。② ○ カードにミシン目がなく、扱いにくい。④
	4 構成・配列	○ 巻頭に5年生での学びをふりかえる場面があればなおよい。②
	5 資料・その他	○ 5年生から英語の歌や物語等に多くの英文があり、児童が負担に感じる可能性がある。①

英 語		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		各単元のゴールが明確に示されており、最後に振り返りも明示されているので、児童が主体的に学習に取り組むことができ、Review は、年3回あり、評価にも活用できる。 各単元では、発音のポイントや文字との関連付け、書く場面において、丁寧な支援がなされており、児童が着実に力をつけていく流れとなっている。 世界の友達とつながりや外国の暮らしを感じさせる登場人物の設定や動画等の配置に見づらい部分がある。 国際理解的な話題を取り上げるのに児童は初めて知ったり考えたりすることが予想されるのでDid you know?というネーミングに違和感がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各単元のゴールが明確に示されており、最後に振り返りも明示されているので、児童が主体的に学習に取り組むことができる。③
	2 内容の取扱い	○ 全単元で「聞く」「話す」「読む」「書く」の段階を踏んで無理なく学ぶことができるように配慮されており、特に「聞く」活動が十分に設定されている。① ○ 基礎的な語彙や表現がListen and Play や Chant など明示し、演習問題やコミュニケーション活動で繰り返し活用できるようになっている。③ ○ Chant の活動では、強勢で言う部分に赤点をつけてあり、児童自ら意識することができるようになっている。③ ○ Let's Read and Write の活動が単元ごとに設定されており、音と文字の関連付けを無理なく学べるように配慮されている。⑥ ○ STORY で既知の「大きなかぶ」を取り入れることにより、読もうとする気持ちを高める工夫がされている。⑤
	3 外的要素	○ 絵カードにミシン目があり、また Unit ごとに色分けしてあるため、児童が扱いやすくなっている。① ○ 文字を書く四線の幅がほぼ等間隔になっているため、中学校への接続がスムーズである。②
	4 構成・配列	○ Review を一つのまとまりとして、その前の単元でまとめた内容の学習を設定している。そのため、Review では、それまでの単元の自己評価、指導者の評価として活用することができる。②
	5 資料・その他	○ Word List の文字に基本線を引いていたり、絵が Unit で使用する絵を使用していたりするため、児童が文字を正しく認識したり学習した絵と関連付けて読むことができるように配慮されている。また、QR コードで聞く音声は、実態に合わせて速さを変更することもできる。④
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 実社会とのつながりを意識させる工夫がもう少しほしい。②
	2 内容の取扱い	○ 6年生 Unit 5 で過去形 I bought ～. などが少し難しい。① ○ 世界の友達とつながりや外国の暮らしを感じさせる登場人物の設定や動画等の配置に見づらい部分がある。⑤
	3 外的要素	○ 吹き出しの字が少し小さい。②
	4 構成・配列	○ 他教科と関連させている部分が分かりにくい。①
	5 資料・その他	○ 国際理解的な話題を取り上げるのに児童は初めて知ったり考えたりすることが予想されるのでDid you know?というネーミングに違和感がある。②

道 徳		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		自由と責任について、例を挙げて、児童にわかりやすく解説した後、問題場面を通して、話し合い活動を行わせ、その重要性を重んじる態度を育成できるなどの工夫がされている。 いじめ問題を各学年で、直接的教材と間接的教材を組み合わせながら学習することで、児童が深く考えられるよう配慮されている。 考える観点は示されているが、問題解決的な学習や自ら問題意識を持って多面的・多角的に考える学習を展開するには工夫を要する。 写真や挿絵の印象にばらつきがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 自由と責任について、例を挙げて、児童にわかりやすく解説した後、問題場面を通して、話し合い活動を行わせ、その重要性を重んじる態度を育成できるなどの工夫がされている。③ ○ 人物の生き方を通して、児童の克己心や強い意志を育み、目標を持って取り組みを進めていこうとする態度を養えるよう配慮されている。⑤
	2 内容の取扱い	○ いじめ問題を各学年で、直接的教材と間接的教材を組み合わせながら学習することで、児童が深く考えられるよう配慮されている。② ○ 内容項目「生命の尊さ」について、全学年にわたって、教材が複数配置され、指導時期も考慮されている。このことにより、効果的に命を尊ぶ態度が養われ、よりよい生き方について考えが深まるよう、配慮されている。⑦ ○ 情報モラルの教材については、児童の実態に応じて教材が配置されている。④ ○ 学習活動ページ「出会う・ふれ合う」について、教材やシートに書き込む活動を取り入れ、他者とよりよく生きる力を育むよう工夫されている。① ○ 問題解決的な学習について、関連教材を含め、発達段階を考慮して、主体的に児童が道徳的实践を行えるよう配慮されている。③
	3 外的要素	○ 文字、挿絵・写真の大きさや色遣いも配慮されている。①②③
	4 構成・配列	○ 学校行事等との関係が考慮された教材が配列されている。②
	5 資料・その他	○ 挿絵の絵柄が親しみやすく、写真・図表なども児童が興味を持つように工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 他教科との関連性、特に低学年のインクルーシブ教育に直接かかわる教材が少ない。⑤
	2 内容の取扱い	○ 考える観点は示されているが、問題解決的な学習や自ら問題意識を持って多面的・多角的に考える学習を展開するには工夫を要する。①
	3 外的要素	○ 写真や挿絵の印象にばらつきがある。③
	4 構成・配列	○ 内容項目別の分類がないので、使いにくい。①
	5 資料・その他	○ ワークシートや考えの手立てとなるようなものが少ない。②

道 徳		学図（学校図書株式会社）
総 評		パラリンピックや視覚障がい者が取り組むマラソンなど多くの資料が挙げられ、インクルーシブの考えを意識できるよう配慮されている。 いじめの防止については、「公正、公平、社会正義」等の内容項目で、いじめにつながる状況について考えさせる教材が多数取り扱われ、児童の具体的な生活場面で、自分との関係において考えられるよう配慮されている。 児童が考えを深め、判断し、表現にする力が育めるような構成には工夫を要する。 「活動」に多く書くところがあり、考えをまとめたり深めたりするには課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 全国の様々な祭りに題材を求め、我が国の文化・伝統を尊重し、育んでいこうとするよう配慮されている。② ○ パラリンピックや視覚障がい者が取り組むマラソンなど多くの資料が挙げられ、インクルーシブの考えを意識できるよう配慮されている。⑤
	2 内容の取扱い	○ いじめの防止については、「公正、公平、社会正義」等の内容項目で、いじめにつながる状況について考えさせる教材が多数取り扱われ、児童の具体的な生活場面で、自分との関係において考えられるよう配慮されている。② ○ 分冊「活動」について、道徳的価値に迫る問いかけが提示され、一人ひとりが考えたことや発見したことについて意見交換することを通して、物事を多面的、多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう工夫されている。③ ○ 分冊「読み物」について、発問を載せず、児童が主体的に課題を発見するよう工夫されている。⑤ ○ 「活動」において、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等を行い、道徳的実践を主体的に行う意欲と態度が育めるよう配慮されている。⑥ ○ SNSの危険性等、情報モラルに関する指導内容が、自由と責任等の視点で考えられるよう工夫されている。④
	3 外的要素	○ 全体的にさし絵が大きく見やすい。③
	4 構成・配列	○ 学校行事等との関連に配慮して4つの視点がバランスよく配列されている。① ○ 活動ノートが内容項目ごとに見開きになっていて、児童の心の変容や学びの深まりが実感できるようになっている。②
	5 資料・その他	○ 保護者向けのページがあり、家庭との連携を図ることも考慮している。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 大阪にふさわしい新しい文化の創造という点については、取り上げ方がやや少ない。⑤
	2 内容の取扱い	○ 児童が考えを深め、判断し、表現にする力が育めるような構成には工夫を要する。④⑤
	3 外的要素	○ 挿絵と文章が重なっている箇所もあり、ユニバーサルデザインの視点で課題がある。④
	4 構成・配列	○ 分冊されているため、1時間の学習時間内に消化しきれない懸念がある。② ○ 読み物・活動ノートが分かれて、分冊としては学習指導を進めにくい。①
	5 資料・その他	○ 「活動」に多く書くところがあり、考えをまとめたり深めたりするには課題がある。①

道 徳		教出（教育出版株式会社）
総 評		日本の伝統的なものや日本人が広めたものなどを取り上げ、我が国の良さを感じ、郷土を愛することができるよう配慮されている。 いじめ問題については、各学年の発達段階に即した多様な教材が多く、いじめ防止につながるよう配慮されている。 学びの手引きが具体的すぎて、問題解決的な学習や、多面的・多角的に考える学習指導を展開する際には工夫を要する。 道徳ノートがなく、教科書の巻末に書き込む部分が少なく、児童の考えを深める点で課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 世界のあいさつや給食、世界的に活躍する人物を取り上げ、世界の文化に触れ、国際社会に対する興味・関心が持てるよう配慮されている。② ○ 日本の伝統的なものや日本人が広めたものなどを取り上げ、我が国の良さを感じ、郷土を愛することができるよう配慮されている。⑤ ○ 人物を扱う教材を通して、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上、何事にもくじけず、努力を惜しまない態度を育成できるよう工夫されている。② ○ いじめ問題については、各学年の発達段階に即した多様な教材が多く、いじめ防止につながるよう配慮されている。
	2 内容の取扱い	○ 巻末に振り返りページが設けられており、自らを振り返って成長を実感したり、これからの目標や課題を見つけたりできるよう工夫されている。⑤ ○ 導入部分で、どの価値について学習するかを把握した上で、「考えよう」「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」が示され、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。① ○ 低学年では、身近な電話番号について、高学年では、インターネットやメッセージのやり取りについて取り上げて、それに対する法律などの解説もあるなど、発達段階に応じて情報モラルを考えられるよう配慮されている。④ ○ 様々な現代的な課題を題材とした教材が多く、自分との関係において、その解決に寄与しようとする意欲、態度が育つよう工夫されている。⑥
	3 外的要素	○ 文章にルビが多く振られており、読みの苦手な児童に配慮がなされている。②
	4 構成・配列	○ 同じ内容項目の資料を連続して配列しているところもあり、重点主題教材や内容項目間の関連が明確にされている。①
	5 資料・その他	○ 児童の身近な動物や人物が取り扱われている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 日本国内の人物の取扱いに比べ、国際理解に関することは、少し内容が薄く工夫・配慮を要する。③ ○ インクルーシブに関する視点の教材がやや少なく工夫・配慮を要する。もう少しあれば、さらに充実する。⑤
	2 内容の取扱い	○ 学びの手引きが具体的すぎて、問題解決的な学習や、多面的・多角的に考える学習指導を展開する際には工夫を要する。⑥
	3 外的要素	○ 「学習の手引き」の背景や文字の大きさが本文と同じで罫線もないので分かりづらい。②
	4 構成・配列	○ 単元の始まりが左ページにある。② ○ 挿絵のトーンが暗く落ち着いたイメージのものが多いため、児童の興味・関心をひきにくい。③
	5 資料・その他	○ 道徳ノートがなく、教科書の巻末に書き込む部分が少なく、児童の考えを深める点で課題がある。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

道 徳		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		世界の文化や伝統を取り上げ、異文化を理解し、国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮している。 「いじめ問題」に結びつく教材を多く取り上げ、コラムとユニットを組み合わせることで、互いを認め合う心やいじめを許さない心が育成されるよう工夫されている。 多様な考えや感じ方を取りあげ、インクルーシブ教育の観点が入っている。 長文が多く、1時間の授業で指導することは難しい教材があり、特に、低学年が読み切れないことが考えられ工夫・配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 世界の文化や伝統を取り上げ、異文化を理解し、国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮している。② ○ 「いじめ問題」に結びつく教材を多く取り上げ、コラムとユニットを組み合わせることで、互いを認め合う心やいじめを許さない心が育成されるよう工夫されている。④ ○ 多様な考えや感じ方を取りあげ、インクルーシブ教育の観点が入っている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 「生命の尊さ」について、複数教材を配置することにより、「命」の大切さや生きることのすばらしさについての考えが深まるよう工夫されている。⑦ ○ 我が国の伝統や国際親善などを取り上げ、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことについて配慮されている。④ ○ 気持ちを表す言葉や表現に触れ、人とのつながりを重視した視点に立っている。⑥ ○ 「つなげよう」では、各教科に関わるような問いかけや、学習後に次の行動につながるような工夫が見られる。また、学習のまとまりごとに「学びの記録」が設けられ、自分の学びの変化や成長を振り返られるよう工夫されている。①
	3 外的要素	○ 必要最低限の文・挿絵等でまとめられおりシンプルで見やすい。② ○ 漫画教材も取り入れ、視覚的にわかりやすい工夫をしている。③
	4 構成・配列	○ 児童の一年の成長を考慮して、学習のまとまりを4つに分けているので、1年間を見通せる構成になっている。① ○ いじめ防止や情報教育など、現代の課題に対しコラムと資料をひとまとまりにしてユニットを組んで学習できるよう工夫している。②
	5 資料・その他	○ 「ころりん」「きらりん」の心のキャラクターを使い、児童が興味をもち、学習意欲が持続するよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 大阪にふさわしい新しい文化の創造に関することについては課題がある。⑤
	2 内容の取扱い	○ 長文が多く、1時間の授業で指導することは難しい教材がある。特に、低学年が読み切れることが考えられるため工夫・配慮を要する。②
	3 外的要素	○ 教科書が他者に比べると小さいため、文字が小さくなり書き込みスペースも少し狭い。①
	4 構成・配列	○ 目次で学習指導要領の4つの内容が色分けされておらず、視覚的にわかりやすい工夫が必要である。①
	5 資料・その他	○ 写真や図表、グラフは最新のデータにする必要がある。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

道 徳		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		いじめについては、いじめの事象そのものの教材だけでなく、「相互理解、寛容」や「友情、信頼」「生命の尊重」などを内容項目の教材と組み合わせる等、複数の教材を集中的に扱う構成にすることで、この問題に対する心情や態度を養う工夫がされている。 ユニットには「心のベンチ」と組み合わせたものがあり、関連した内容や活動が示されていて、より深い学びができるよう工夫されている。 別冊の道徳ノートを活用することで、自分の考えを基に話し合ったり、書いたりするなどの言語活動の充実ができるよう工夫されている。 道徳ノートは文字数が決められている学年もあり、児童の考えを書く言語活動には配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ いじめについては、いじめの事象そのものの教材だけでなく、「相互理解、寛容」や「友情、信頼」「生命の尊重」などを内容項目の教材と組み合わせる等、複数の教材を集中的に扱う構成にすることで、この問題に対する心情や態度を養う工夫がされている。① ○ 冒頭に導入のための発問例やあらすじ、主な登場人物が紹介されていて、児童が学習のめあてを持ち、教材に対して見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。③ ○ ユニットには「心のベンチ」と組み合わせたものがあり、関連した内容や活動が示されていて、より深い学びができるよう工夫されている。⑤ ○ 別冊の道徳ノートを活用することで、自分の考えを基に話し合ったり、書いたりするなどの言語活動の充実ができるよう工夫されている。⑤ ○ 体験的な学習や問題解決的な学習に適するよう、学習の手引きや、ペアトークやグループトークの学習形態が示され、主体的・対話的な学びに配慮されている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 文字、挿絵、写真など大きさや色遣いに配慮されていて読みやすい。①② ○ カラーユニバーサルデザインを意識して、色調や色の組み合わせのバランスがよく、読み取りやすさに配慮している。③④
	3 外的要素	○ 発達段階に配慮して、生活目標や学校行事、他教科の学習内容を考慮して組織・配列されている。① ○ 重点主題教材や内容項目間の関連が明確にされている。①
	4 構成・配列	○ いじめについては、いじめの事象そのものの教材だけでなく、「相互理解、寛容」や「友情、信頼」「生命の尊重」などを内容項目の教材と組み合わせる等、複数の教材を集中的に扱う構成にすることで、この問題に対する心情や態度を養う工夫がされている。① ○ 冒頭に導入のための発問例やあらすじ、主な登場人物が紹介されていて、児童が学習のめあてを持ち、教材に対して見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。③ ○ ユニットには「心のベンチ」と組み合わせたものがあり、関連した内容や活動が示されていて、より深い学びができるよう工夫されている。⑤ ○ 別冊の道徳ノートを活用することで、自分の考えを基に話し合ったり、書いたりするなどの言語活動の充実ができるよう工夫されている。⑤ ○ 体験的な学習や問題解決的な学習に適した教材には、学習の手引きを設け、ペアトークやグループトークの学習形態が示されていて、主体的・対話的な学びが実現できるよう工夫されている。⑤
	5 資料・その他	○ 写真を多用し実生活に即しており、自分のこととして考えやすい。① ○ 児童に身近なアニメや人物が取り扱われている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ インクルーシブに関する視点の教材がやや少なく工夫・配慮を要する。④
	2 内容の取扱い	○ 別冊の「道徳ノート」は書く箇所が多いため、書く活動に時間がかかり話し合っ て考えを深める活動をするためには配慮が必要である。③
	3 外的要素	○ イラストと文字が少し重なり、文字が見えにくいところがある。②③
	4 構成・配列	○ 道徳ノートは文字数が決められている学年もあり、児童の考えを書く言語活動には配慮を要する。②
	5 資料・その他	○ 別冊の道徳ノートは、点線が入り、書きづらい。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

道 徳		光文（株式会社光文書院）
総 評		発達段階に合った教材を取り上げ、児童が他国に興味・関心をもち、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。 いじめに関わることは重要内容項目とし、複数教材を取りあげ、さらにスキルも取り入れて、深く考えられるよう工夫している。 考える観点は示されているが、問題解決的な学習や問題意識をもって学習展開を行うには配慮が必要である。 教材ごとに字体や文字の大きさが違って見にくい箇所があり配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 発達段階に合った教材を取り上げ、児童が他国に興味・関心をもち、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。⑤ ○ いじめに関わることは重要内容項目とし、複数教材を取りあげ、さらにスキルも取り入れて、深く考えられるよう工夫している。④
	2 内容の取扱い	○ スポーツなど身近なことを取り上げ、我が国を愛し、他国を尊重する心情を育てる工夫がされている。① ○ いじめ防止については、直接的、間接的な教材を通して、児童自身の問題としてとらえられるよう配慮されている。① ○ 「学びの足あと」に学習したことの振り返りを記入することで、自分の成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりできるよう工夫されている。⑤ ○ 教材が「問い」「考える」「まとめる」「広げる」で構成されていて、児童が考えを深め、判断し、表現する力が育まれるよう工夫されている。また、他教科や学校生活、家庭生活、地域社会などへのつながりをもたせ広げていくヒントが示されている。①⑥ ○ 情報モラルに関する教材は、インターネットやスマートフォンの使い方を取り上げていて、児童の実生活に適しており、発達段階や特性等に考慮されている。また、コラムを取り入れ、情報社会で適正な行動を行う基になる考えや態度について考える工夫がされている。⑥
	3 外的要素	○ 冊子のサイズが大きく、文字のフォントも大きく、読みやすい。①② ○ 挿絵、写真も大きさや色遣いに配慮されている。③
	4 構成・配列	○ 他の教科の学習内容、伝統的行事との関連が図られて、教材が配列されている。① ○ 重点主題教材や内容項目の関連が目次で色分けされ、明確である。② ○ 「ひろげる」で道徳の学習で学んだことを他教科や学校生活へつなげるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 児童に身近なアニメのキャラクターや人物を取扱い、学習意欲を引き出すように工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 大阪に関する教材など郷土愛を育てる教材がやや少ない。⑤
	2 内容の取扱い	○ 考える観点は示されているが、問題解決的な学習や問題意識をもって学習展開を行うには配慮が必要である。⑤
	3 外的要素	○ 教材ごとに字体や文字の大きさが違って見にくい箇所があり配慮を要する。②
	4 構成・配列	○ 下段の吹き出しの取り扱いが難しい。②
	5 資料・その他	○ 教科書に書き込めるスペースが少ないので、児童の考えを深める点に課題がある。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

道 徳		学研（株式会社学研教育みらい）
総 評		国際理解の観点では多面的・多角的に考えるよう工夫されている。 いじめについて直接的な内容ではなく、日常起こりうる問題を場面設定した教材を通して、児童自ら考え生活につなげていけるよう工夫されている。 特に1学期、低学年の教材に長文が多い。学習時期を検討する必要がある。 本文に出会う前に、主題（ねらい）が書かれていないため、考えを深める際に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 国際理解の観点では多面的・多角的に考えるよう工夫されている。④ ○ いじめについて直接的な内容ではなく、日常起こりうる問題を場面設定した教材を通して、児童自ら考え生活につなげていけるよう工夫されている。④ ○ 「生命の尊さ」を重んじる教材を連続して取り扱うことで「命の尊さ」を多面的に考えることができる工夫がされている。⑤ ○ 心豊かに力強く生き抜き、未来を切り拓くための体力の向上に配慮されている。②
	2 内容の取扱い	○ いじめ防止につながる内容項目を重点化して考えさせるよう工夫がされている。⑦ ○ いじめについて直接的な内容ではなく、いじめ防止の観点を取り入れて、「生命の尊さ」を重んじる教材を連続して扱っている。複数時間扱うことで、「命の尊さ」を多面的に考える工夫がされている。②⑦ ○ 問題解決的な「やってみよう」「広げよう」「ふかめよう」「つなげよう」と学びを深められるよう多様な学びの展開ができる工夫がされている。⑥ ○ 情報モラルに関する教材が児童の実生活に適しており、発達の段階や特性等に考慮されている。③
	3 外的要素	○ 必要最低限の文・挿絵・写真でまとめられおり見やすい。①②③ ○ 文字の大きさ、挿絵等も大きさや色遣いに配慮されている。①②③
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 児童にとって親しみやすい動物や身近に感じることができる歴史上の人物が取り扱われている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ いじめ問題について、メッセージ性は伝わるが、具体的な題材で迫る教材もあったほうが、児童が深く考えることができる場合があるため配慮を要する。⑤ ○ インクルーシブ教育に直接かかわる資料がやや少ない。
	2 内容の取扱い	○ 直接的ないじめの教材についての扱いが少ない。④
	3 外的要素	○ 判型が大きい。①
	4 構成・配列	○ 特に1学期、低学年の教材に長文が多い。学習時期を検討する必要がある。①
	5 資料・その他	○ 本文に出会う前に、主題（ねらい）が書かれていないため、考えが深める際に配慮を要する。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第4地区）

道 徳		廣あかつき（廣濟堂あかつき株式会社）
総 評		直接的ないじめ表現ではなく、日常起こりうる問題を場面設定した資料を通して、児童が自ら考え生活につなげていけるよう工夫されている。 高学年では、点字や段差のない写真が載せられ、バリアフリーに関心を持つよう配慮されている。 文字が小さく、発達段階にふさわしくない。 教科書とノートに関連がわかりにくく扱いにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 直接的ないじめ表現ではなく、日常起こりうる問題を場面設定した資料を通して、児童が自ら考え生活につなげていけるよう工夫されている。④ ○ 高学年では、点字や段差のない写真が載せられ、バリアフリーに関心を持つよう配慮されたり、人種差別の内容や下半身不随の人などが教材に取り上げられたりして、インクルーシブについて意識することができる。⑤
	2 内容の取扱い	○ 生命の尊さについて、児童の発達段階に応じた「命の教育」に関する特集のページと合わせて学習することにより、生命の尊さについての考えを深められるよう工夫されている。⑦ ○ 教材末尾の「考えよう 話し合おう」が設けられており、学習の道筋や教材をもとに考える問い、自己に照らして考える問いが示され、学んだ内容を一層広げられるよう配慮されている。そのことを通して、自己の生き方についての考えをより深められるよう工夫されている。⑥
	3 外的要素	○ 必要最低限の文・挿絵・写真でまとめられおり、シンプルで見やすい。①②③
	4 構成・配列	○ 同じ内容項目を連続で学習できるよう構成され、児童の考えを深めさせる工夫がされている。①
	5 資料・その他	○ 学習を振り返る道徳ノートがあり、自らの道徳性の成長を実感したり、課題や目標を見つけたりできるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ グローバル的な教材が多いが、身近な国の扱いがやや少ない。
	2 内容の取扱い	○ いじめについて、深く話し合うような資料がやや少ないため、指導の際に工夫・配慮を要する。⑦ ○ 考える観点は示されているが、問題解決的な学習や自ら問題意識をもって多面的・多角的に考える学習展開をするには工夫を要する。⑥ ○ 葛藤場面のある資料が少ない。②
	3 外的要素	○ 文字が小さく、発達段階にふさわしくない。②
	4 構成・配列	○ 目次で学習指導要領の4つの内容項目がわかりにくい。①
	5 資料・その他	○ 教科書とノートに関連がわかりにくく扱いにくい。② ○ 発達段階を踏まえると内容・外的要素・構成がシンプルすぎる。②